



博慈会記念総合病院 2019





新たな時代『令和』を迎え

一般財団法人 博慈会 理事長 三瓶 広幸

新元号『令和』を迎えた今年、私共、一般財団法人 博慈会は、『平成』という時代の中で常に貫いてきた「地域医療に徹する」、「救急医療体制を確保する」、「患者様本位の高度な医療を提供する」という基本理念の三本柱を再度肝に銘じ、地元足立区のみならず、川口市、北区などの周辺地域も含めたみなさまのご期待に添えますよう、新たな時代にも努力を続けて参ります。

昨年度は、更なる検査体制の充実、がん診療の充実、専門性を重視した診療の充実、救急医療の充実を目標に掲げ、高水準の集中的治療環境を実現することで地域の中核医療を担う病院グループとして成長することを目指し、その実現に向け邁進して参りました。

また、4期目を迎えた博慈会医療連携患者支援センターでは、患者様はもちろん、ご家族、地域のかかりつけ医の先生方や医療機関、さらには施設、事業所の方々からの様々なご相談やご依頼にも対応させて頂くことで、みなさまからの更なる信頼を頂けているものと自負しております。

秋にはラグビーW杯、そして来年にはいよいよ地元東京でのオリンピック開催とビッグイベントが目白押しの中、東京都災害拠点病院としての重責も果たすべく、博慈会記念総合病院を核に万全の救急体制に向け、更なる充実を図って参ります。

22科306床を有する博慈会記念総合病院を中心に、地域密着型医療、幅広く対応出来る救急医療、高齢化社会への貢献、高度専門診療を可能にする専門特化した診療体制はもちろんのこと、博慈会腎クリニックでの透析治療や長寿リハビリセンター病院を中心とした回復期及び高齢化社会への対応にも引き続き注力して参ります。

私共、一般財団法人 博慈会は、令和の時代も地域のみなさまに寄り添い、充実した医療体制でみなさまの暮らしを支えて参ります。



私たち一般財団法人博慈会は、「地域密着型病院グループ」として、
保健・医療・福祉のネットワークにより、皆さまの健康をサポートしてまいります。



一般財団法人 博慈会

理 念

当法人は、心のこもった
高度な医療を提供し、地域社会に貢献します。

職員心得

私たちは、わけへだてのない
思いやりの心をもって患者さんに接し
その権利を尊重し、やさしく対応します。

私たちは、つねに研鑽に励み
自己の技術的ならびに人間的完成に努力し
互いの立場を理解しあって、明るい職場をつくります。

一般財団法人 博慈会の沿革（抜粋）

1965年（昭和40年）3月	・「財団法人 博慈会」設立
1966年（昭和41年）5月	・「老人病研究所」開設
8月	・「老人病研究所附属病院」を開設（現・博慈会記念総合病院）
1971年（昭和46年）4月	・「博慈会准看護学院」を開設
1976年（昭和51年）4月	・博慈会准看護学院を「博慈会高等看護学院」に改称
10月	・「老人病研究所附属病院分院」を開設（現・長寿リハビリセンター病院）
1977年（昭和52年）1月	・老人病研究所附属病院分院を「博慈会病院」に改称
12月	・老人病研究所附属病院が「総合病院」に承認される
1978年（昭和53年）1月	・老人病研究所附属病院を「博慈会記念病院」に改称
	・博慈会病院を「老人病研究所附属病院」に改称
1987年（昭和62年）1月	・「博慈会記念病院分院」を開設
1991年（平成3年）1月	・博慈会記念病院を「博慈会記念総合病院」に改称
1997年（平成9年）3月	・「博慈会腎クリニック」を開設
	・博慈会記念病院分院が改修工事のため休止
1998年（平成10年）4月	・「在宅介護支援センター鹿浜」を開設
	・足立区在宅介護支援センター鹿浜受託事業開始
2001年（平成13年）7月	・博慈会記念病院分院を「産科・婦人科」として再開
2002年（平成14年）12月	・博慈会記念病院分院を「博慈会産院ソレイユ」に改称
2006年（平成18年）4月	・在宅介護支援センター鹿浜を「博慈会居宅介護支援事業所」に改称
	・（足立区在宅介護支援センター鹿浜受託事業廃止）
2008年（平成20年）11月	・財団法人博慈会 理事長に三瓶広幸 就任
12月	・博慈会産院ソレイユを廃止
2009年（平成21年）5月	・「博慈会記念こどもクリニック」を開設
2013年（平成25年）4月	・公益法人制度改革に則り、法人登記を「一般財団法人 博慈会」に改称
6月	・老人病研究所附属病院を「長寿リハビリセンター病院」に改称
7月	・医療法人社団 清和会「足立田園クリニック」が博慈会グループの傘下法人となる
2014年（平成26年）2月	・医療法人社団 清和会「足立田園クリニック」が、当法人関連施設として 医療法人社団 健康増進会「博慈会田園クリニック」に改称
4月	・博慈会記念こどもクリニックを廃止（博慈会記念総合病院に統合）
2016年（平成28年）4月	・「博慈会医療連携患者支援センター」を開設
8月	・「株式会社ellman Japan」が博慈会グループの傘下企業となる
9月	・医療法人社団 潮友会「うしお病院」が博慈会グループの傘下法人となる
2017年（平成29年）3月	・医療法人社団 寿功会「岡野クリニック」が博慈会グループの傘下法人となる
5月	・「HAKUJIKAI Athlete Lab」を開設
2018年（平成30年）4月	・医療法人社団 寿功会 岡野クリニックを「博慈会としまクリニック」に改称



新しい時代“令和”における 当病院の目指す医療への取り組み

博慈会記念総合病院

院長 岡田 憲明

仲夏の折、皆様には一層のご活躍のこととお喜び申し上げます。今年度も“顔の見える医療連携”のさらなる充実を目指して“2019診療案内”を作成いたしました。当院の担当医ならびに診療内容について今まで以上に充実し、より見やすいものとなっておりますので是非ともご利用いただければ幸いです。

今年は“令和”という新年号の元、各医療機関においても新しい取り組みや従来の在り方を変更する動きが出てきているようです。昨年の診療報酬改定から1年数か月が経過し、また今年の4月には新しい機能評価係数IIが通知されました。

DPC病院の傾向としては、平均在院日数の短縮ならびに症例数の増加による病床稼働の維持、病院係数の増加に伴う入院1日単価の増加があるようです。機能評価係数IIでは病院ごとの係数の格差が大きくなっております。

このような現状の中で当院としては基本理念に立ち戻り、以下の方針のもと職員一同が同じ方向を向いて取り組んでまいります。具体的な目標として

- ①各医療機関からの紹介患者数の増加（紹介率40%以上）ならびに逆紹介率の増加（40%以上）
- ②救急車受け入れ要請件数ならびに受け入れ台数の増加（年間3,500台以上）による救急医療の充実
- ③手術件数の増加（年間3,000件以上－カテーテル手術や内視鏡手術も含む）
- ④病床の利用効率の上昇（適正な効率性、複雑性の

上昇）を掲げております。これらの目標を達成するためには、“各医療機関や救急隊からの当院への信頼”が絶対条件になります。そのために患者さんの御紹介や救急要請に対して断ることが極力無いよう、また紹介いただいた患者さんは原則逆紹介するよう医局員に対して指導を行っております。また院長、副院長並びに各診療科部長が医療連携患者支援センターの職員と一緒に各医療機関や消防署に積極的に出向き、“当院に対する評価や要望”について聞かせていただき、今後の改善に役立てていきたいと考えております。顔の見える医療連携をより充実させるため、年2回の救急隊員を交えた救急症例検討会や（今年度は7月、11月に長寿リハビリセンター病院5F）、紹介いただいた患者さんの症例報告や当院の医師による最近話題になっているテーマの講演などを博慈会合同医学集談会（11月に長寿リハビリセンター病院5Fにて開催）で企画しております。是非とも時間の許す限り参加していただければ幸いです。

“医師の働き方改革”が提唱され、医師の有給休暇の取得や残業時間の制限など病院として取り組んでいかなければならない課題も多く、さらに来年度の診療報酬改定の内容次第では急性期病院としての在り方についても再検討が必要と考えております。今後も皆様に信頼される地域密着型の急性期病院を目指して職員一同邁進していく所存であります。何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



INDEX

■ 当院の概要	5
フロア案内、診療科目、診療受付時間、面会時間、指定医療、施設指定・研修指定、施設基準、外来フロア、入院フロア、手術室・人工透析室、放射線検査、生理機能検査、リハビリテーション、健康管理センター、病理診断センター、その他の設備・施設、沿革	
■ 診療部門のご案内	10
● 博慈会ER最前線	休日・全夜間救急診療（内科系・循環器内科・外科系・小児科）、救急外来、東京都CCUネットワーク、東京都脳卒中地域連携パス、緊急内視鏡、小児救急、口腔外科診療
● 診療科のご案内	呼吸器内科、消化器内科、糖尿病・内分泌内科、循環器内科、血液内科、腎臓内科、神経内科、小児科、放射線科、外科、乳腺科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、整形外科、形成外科、泌尿器科、眼科、皮膚科、麻酔科、歯科口腔外科、回復期リハビリテーションセンター、健康管理センター、病理診断センター
■ 関連医療施設等のご案内	34
● 博慈会事業所	・ 長寿リハビリセンター病院 ・ 博慈会腎クリニック ・ 博慈会居宅介護支援事業所
● 博慈会グループ	・ 医療法人社団健康増進会 博慈会田園クリニック
■ ご依頼（紹介）・ご予約方法について	40
・ 外来受診・入院依頼について ・ 放射線に関するご依頼（紹介）、放射線科検査のご予約について ・ 超音波・内視鏡検査に関するご依頼（紹介）、超音波検査・内視鏡検査のご予約について ・ リハビリテーションに関するご依頼（紹介）	
■ 様式集（依頼書・同意書等）	48
● 放射線関連 様式	・ 診療情報提供書（放射線検査依頼書） ・ MRI検査・造影問診表 ・ CT検査問診表・造影検査同意書 ・ RI検査説明・検査施行同意書 ・ ゴースト、メタストロン、リニアックについて
● 生理機能検査・内視鏡検査 様式	・ 生理機能検査予約票・注意事項 ・ 診療情報提供書（生理機能検査・上部消化管内視鏡検査依頼書） ・ 上部消化管内視鏡検査予約票（経口用） ・ 上部消化管内視鏡検査予約票（経鼻用） ・ 上部消化管内視鏡検査問診票・同意書 ・ 胃内視鏡検査予定表 ・ 経鼻内視鏡検査予定表
■ 早わかり一覧表	62
● 外来診療担当表	・ 博慈会記念総合病院 ・ 長寿リハビリセンター病院 ・ 博慈会腎クリニック
● 診療科別地域連携医担当表	
● 外来診療日のご案内	・ 博慈会記念総合病院 ・ 博慈会健康管理センター ・ 長寿リハビリセンター病院 ・ 博慈会腎クリニック
■ 交通案内	66
・ 交通案内 ・ 病院送迎バスのご案内	

当院の概要

■フロア案内

本館

5階 | 病棟（東5階）

4階 | 病棟（東4階）

3階 | 病棟（回復期リハビリテーションセンター・東3階・北3階A・北3階B）

2階 | 病棟（本館2階・HCU/CCU・北2階）、手術室、家族控室

1階 | 診察室

（内科・呼吸器科・呼吸器外科・消化器科・糖尿病内分泌科・循環器科・神経内科・放射線科・整形外科）、総合処置室・救急外来、X線撮影室、X線TV室、CT室、MRI室、血管撮影室、RI室、内視鏡室、生理機能検査室、採血室、採尿室、健康管理センター、事務室、防災管理センター、コインランドリー、コンビニエンスストア「ローソン」ほか



南館

4階 | 会議室

3階 | 人工透析室、薬剤室

2階 | 小児センター

1階 | 放射線治療室、CT室、栄養科

別館

3階 | リハビリテーション室

2階 | 診察室（外科・乳腺科、脳神経外科、形成外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科）

1階 | 診察室（小児科）、アイン薬局横浜2号店、喫茶店（MACHI cafe'）

診療科目

内科、呼吸器科、消化器科、糖尿病内分泌科、循環器科、神経内科、腎臓内科、放射線科、小児科、外科、乳腺科、呼吸器外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、麻酔科、リハビリテーション科、歯科・矯正歯科・歯科口腔外科

診療受付時間

月曜日～金曜日 午前8時～午前12時・午後1時30分～午後4時

土曜日 午前8時～午前12時

※初診の患者様は、午前8時30分～11時30分までの受付となります。

※祝日は救急診療となります。

※急患は、内科系・外科系・循環器内科・小児科の医師が24時間体制で対応いたしております。

面会時間

午後2時～午後8時（日曜・祝日含む）

指定医療

健康保険、国民健康保険（全国）、労災保険、原爆被爆者保険、生活保護法、母体保護法、結核予防法、身体障害者福祉法、児童福祉法、各種老人医療助成制度

■施設指定・研修指定

- ・厚生労働省指定臨床研修病院
- ・東京都災害拠点病院
- ・東京都指定2次救急医療機関
- ・DPC対象病院
- ・東京都CCU連絡協議会加盟施設
- ・東京都感染症診療協力医療機関
- ・東京都脳卒中急性期医療機関
- ・日本医科大学特定関連病院
- ・帝京大学医学部関連診療科病院
- ・東邦大学医学部関連診療科病院
- ・鶴見大学歯学部関連診療科病院
- ・東京大学医学部附属病院連携医療機関

- ・日本内科学会認定医制度教育関連病院
- ・日本呼吸器学会関連施設
- ・日本呼吸器内視鏡学会関連認定施設
- ・日本消化器病学会認定施設
- ・日本消化器内視鏡学会指導施設
- ・日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- ・日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設
- ・日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設
- ・日本外科学会外科専門医制度修練施設
- ・日本消化器外科学会認定施設
- ・日本大腸肛門病学会認定施設
- ・日本整形外科学会専門医研修施設

- ・日本脳神経外科学会専門医訓練施設
- ・日本形成外科学会教育関連施設
- ・日本放射線腫瘍学会認定協力施設
- ・日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関
- ・日本麻酔学会麻酔科認定病院
- ・日本眼科学会専門医制度研修施設
- ・日本泌尿器科学会泌尿器科専門医関連教育施設
- ・日本口腔外科学会認定研修施設
- ・日本病院会人間ドック指定施設
- ・救急救命士再教育病院（気管挿管実習病院）

施設基準

- ・保険外併用療養費
- ・一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1）
- ・超急性期脳卒中加算
- ・診療録管理体制加算1
- ・医師事務作業補助体制加算1
- ・急性期看護補助体制加算1
- ・夜間50対1急性期看護補助体制加算
- ・夜間看護体制加算
- ・看護職員夜間配置加算1
- ・療養環境加算
- ・医療安全対策加算1
- ・医療安全対策地域連携加算1
- ・感染防止対策加算1
- ・感染防止対策地域連携加算
- ・抗菌薬適正使用支援加算
- ・患者サポート体制充実加算
- ・褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- ・後発医薬品使用体制加算
- ・病棟薬剤業務実施加算1
- ・データ提出加算
- ・入退院支援加算1
- ・地域連携診療計画加算
- ・ハイケアユニット入院医療管理料1
- ・小児入院医療管理料4（プレイルーム加算）
- ・回復期リハビリテーション病棟入院料
- ・短期滞在手術等基本料1
- ・糖尿病合併症管理料
- ・がん性疼痛緩和指導管理料
- ・院内トリアージ実施料
- ・救急搬送看護体制加算
- ・がん治療連携指導料
- ・肝炎インターフェロン治療計画料
- ・薬剤管理指導料
- ・医療機器安全管理料1
- ・検体検査管理加算（Ⅱ）
- ・時間内歩行試験
- ・補聴器適合検査
- ・コンタクトレンズ検査料1
- ・小児食物アレルギー負荷検査
- ・CT透視下気管支鏡検査加算
- ・画像診断管理加算2
- ・CT撮影及びMRI撮影
- ・冠動脈CT撮影加算
- ・心臓MRI撮影加算
- ・抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- ・外来化学療法加算1
- ・無菌製剤処理料
- ・脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・がん患者リハビリテーション料
- ・処置の休日加算1、時間外加算1、深夜加算1
- ・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- ・脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
- ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ・大動脈バルーンパンピング法（IABP法）
- ・手術の休日加算1、時間外加算1、深夜加算1
- ・輸血管理料Ⅱ
- ・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
- ・胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- ・麻酔管理料Ⅰ
- ・高エネルギー放射線治療
- ・病理診断管理加算1
- ・悪性腫瘍病理組織標本加算
- ・多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術

外来（診療科目：22科）

外来

常に患者さま第一の基本姿勢で、各医科大学と連携を図り22科の専門外来を設置し、心のこもった高度な医療を提供しております。医師会をはじめ、近隣の病院、診療所との地域連携を密にして、地域の基幹病院としての役割を担っております。

また、「予約診療システムや診察待合表示システム」を導入し、スムーズな診療と待ち時間の短縮に努めております。

本館・診療科のご案内

1階 内科、呼吸器科、呼吸器外科、消化器科、糖尿病内分泌科、循環器科、神経内科、放射線科、整形外科、総合処置室・救急外来、健康管理センター



▲博慈会記念総合病院（本館）



▲待合ホール



救急外来▶

別館・診療科のご案内

2階 外科、乳腺科、脳神経外科、
形成外科、泌尿器科、眼科、
耳鼻咽喉科、皮膚科

1階 小児科



▲2階待合室▼

診療予約システムのご案内

小児科外来では、インターネットおよび自動音声電話システムによる、診療予約受付を行っております。
「当院初診の患者さま、専門・特殊外来、乳児健診、予防接種」の予約につきましては、ご利用いただけませんので、詳しくは受付窓口の職員にお尋ねください。



▲小児科待合室



喫茶店(MACHI cafe)▶

喫茶店内には、診療待合表示システムが設置されていますので、ティータイムを楽しみながら、診療の順番を確認いただけます。



▲自動精算機



▲博慈会記念総合病院(別館)

入院（許可病床数：306床）

入院されている患者さまが快適に生活していただけるように、コミュニケーションを大切にしております。そのため、スタッフステーションはいつでも気軽にお声をかけていただけるオープンタイプになっております。また、食事や寝具など療養環境に心を配り、病棟全体の明るい雰囲気づくりや、あたたかな心のふれあいを大切にしております。

さらに、安心して治療に専念していただくため、いたわりと愛情のある診療・看護に努め、患者さまが一刻も早く健康を回復され社会復帰ができるように、スタッフ一同万全な医療体制で取り組んでおります。

本館（東病棟・西病棟・北病棟）

本館病棟は、一般病棟が262床（本館2階・HCU/CCU・東3階・東4階・東5階・北2階・北3階）、回復期病棟が24床（西3階）となっております。また3階南側は、南館と空中歩廊で連結されており、人工透析や放射線治療へ、3階東側は、別館と空中歩廊で連結されており、リハビリテーション室や外来診察室などへの移動が、院内で往来いただけるようになっております。

また、北病棟3階には、特別室2室をご用意しております。



▲談話コーナー（東病棟）



▲北病棟特別室



▲北病棟談話コーナー（右側）
本館と別館を結ぶ空中歩廊（左奥側）

■本館（回復期リハビリテーションセンター）

西3階に位置し、24床の回復期リハビリテーション病棟となっております。脳血管疾患の患者さまに対して、ADL向上による寝たきりの防止と在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に行う病棟となっております。



▲浴室



▲スタッフステーション



■南館（小児センター）

小児センターは、20床の一般病棟となっております。

また、3階フロアーからは、本館への連絡通路（空中歩廊）で連結されており、入院患者さまが外来診察室や各種検査室などへの移動が、院内で往来できるようになっております。



▲スタッフステーション



▲スタッフ紹介
スタッフステーション横には、小児センター職員のプロフィールをご紹介します。



◀病室▶



▲フロアー
扉や壁には、動物やキャラクターのイラストがデザインされております。



◀プレイルーム
アメニティーの充実したプレイルームです。当センターの管理保育士と保育士が、ご入院されているお子さまをお預かりいたしております。

付帯設備・付属施設等

■手術

手術部門では、外来および入院患者さまの定期手術のほか、24時間体制で緊急の手術にも対応しております。手術室は計4室を有し、とくに感染防止対策などの衛生管理や手術の効率性を重視された設計となっており、患者さまに安全で質の高い医療が提供できるよう努めております。



▲手術室入口



▲手術室



▲手術室フロアー

■人工透析

人工透析室では、医療安全対策を積極的に取り組んでおります。患者さまが安心して人工透析を行っていただけるよう、合併症防止対策として、透析液や管理体制等の安全対策を講じており、「透析液水質確保2」の施設基準を取得しております。また、3階フロアーからは、本館への連絡通路（空中歩廊）で連結されており、人工透析をされる入院患者さまの病室から人工透析室までの移動が、院内で往来いただけるようになっております。



▲人工透析室



▲南館と本館を結ぶ空中歩廊

■健康管理センター

健康管理センターでは、総合病院ならではの特質を活かし、各分野の専門スタッフと最新鋭の設備を備え、皆さまの健康を様々な角度から「懇切・丁寧」にチェックし、生活習慣病や病気の早期発見に努めております。

●人間ドック

日帰りコース(1日)
宿泊コース(1泊2日)、脳・血管ドック
肺ドック、心・血管ドック
歯科・口腔外科ドック

●事業所健診

地域事業所の従業員の方を対象に、労働安全衛生法で定められた検査のほか、従業員の方の作業内容や作業環境を考慮した健康診断を行っております。



▲健康管理センター入口

■病理診断センター

病理診断センターでは、病理専門医によって高度な手術に必要となる術中迅速病理診断を常時行っております。また、院内外の病理組織診断、細胞診断など様々な病理診断を行える体制で取り組んでおります。

■その他の設備・施設



▲送迎用バス



▲救急車



▲タイムズ/一般財団法人博慈会総合駐車場



▲コインランドリー



▲コンビニエンスストア(ローソン)



▲喫茶店(MACHI cafe)

博慈会記念総合病院 沿革(抜粋)

1965年(昭和40年)3月	・「財団法人 博慈会」設立
1966年(昭和41年)8月	・「老人病研究所附属病院」を開設110床(現・博慈会記念総合病院)
1968年(昭和43年)4月	・東京都より「救急病院」として告示される(現・東京都指定二次救急医療機関)
1972年(昭和47年)9月	・本館増改築工事竣工(許可病床数230床)
1974年(昭和49年)12月	・東棟工事竣工(許可病床数300床)
1976年(昭和51年)10月	・「老人病研究所附属病院分院」を開設 許可病床数109床(現・長寿リハビリセンター病院)
1977年(昭和52年)1月	・老人病研究所附属病院分院を「博慈会病院」に改称
12月	・中央館竣工(150床) ・老人病研究所附属病院が「総合病院」に承認される
1978年(昭和53年)1月	・老人病研究所附属病院を「博慈会記念病院」に改称(許可病床数321床) ・博慈会病院を「老人病研究所附属病院」改称
6月	・老人病研究所附属病院が用途変更により許可病床数125床となる
1979年(昭和54年)3月	・厚生省より「看護婦養成所実習施設」として承認される
1981年(昭和56年)8月	・旧博愛ホームを改修し3号館として開設(許可病床377床となる)
1991年(平成3年)1月	・博慈会記念病院を「博慈会記念総合病院」に改称
4月	・厚生省より「臨床研修病院」に指定される
2003年(平成15年)7月	・「東京都CCU連絡協議会」に加盟(通称CCUネットワーク)
11月	・東京都より「重症急性呼吸器症候群(SARS)診療協力医療機関」(現・東京都感染症診療協力医療機関)に指定される
	・東京消防庁より「救急救命士再教育(病院実習)実施医療機関」として指定される
2004年(平成16年)4月	・本館西棟が新築竣工(東京都医療施設近代化施設整備事業)
6月	・東京都より「救急救命士病院実習教育施設」(気管挿管に関する救急救命士実習教育施設)に指定される
2005年(平成17年)2月	・東京都より「災害拠点病院」として指定される
4月	・本館東棟が新築竣工(東京都医療施設近代化施設整備事業/許可病床341床となる)
2008年(平成20年)11月	・財団法人博慈会 理事長に三瓶広幸 就任
2009年(平成21年)1月	・東京都より「脳卒中急性期医療機関」に認定される
	・厚生労働省より「DPC対象病院」に認定される
2012年(平成24年)3月	・南館が新築竣工(東京都医療施設耐震化緊急整備事業)
2013年(平成25年)3月	・本館(北棟第1期)が新築竣工/(東京都医療施設耐震化緊急整備事業)
4月	・公益法人制度改革に則り、法人登記を「一般財団法人 博慈会」に改称
10月	・日本医科大学の「特定関連病院」に認定される
2014年(平成26年)3月	・別館が新築竣工本館 ・(北棟第2期)が新築竣工(許可病床306床となる)(東京都医療施設耐震化緊急整備事業)
2015年(平成27年)4月	・「脊椎・人工関節センター」ならびに「病理診断センター」を開設
11月	・本館西棟に「HCU」を開設(病床数8床)
2016年(平成28年)6月	・本館西棟に「回復期リハビリセンター」を開設(病床数24床)
2017年(平成29年)2月	・東京大学医学部附属病院の連携医療機関に指定される



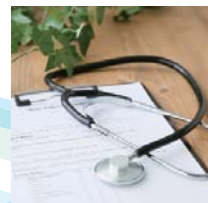
INDEX — 診療部門のご案内 —

■博慈会ER最前線 11

休日・全夜間救急診療（内科系・循環器内科・外科系・小児科）、救急外来、
東京都CCUネットワーク、東京都脳卒中地域連携バス、緊急内視鏡、小児救急、
口腔外科診療

■診療科のご紹介

・呼吸器内科	12
・消化器内科	13
・糖尿病・内分泌内科	14
・循環器内科	15
・血液内科	16
・腎臓内科	16
・神経内科	17
・小児科	18
・放射線科	19
・外科	20
・乳腺科	21
・耳鼻咽喉科	21
・脳神経外科	22
・整形外科	23
・形成外科	25
・泌尿器科	26
・眼科	27
・皮膚科	28
・麻酔科	28
・歯科口腔外科	29
・回復期リハビリテーションセンター	30
・健康管理センター	31
・病理診断センター	33





救急外来 Emergency Room

24時間365日の救急診療体制で地域医療に寄与します。

当院は、東京都二次救急指定医療機関として、内科系・外科系・循環器内科・小児科の医師が24時間365日の診療体制で、救急診療や緊急検査・手術に対応しております。

休日・全夜間帯における内科系・外科系の救急診療については、内科系（呼吸器内科・消化器内科・神経内科・腎臓内科）、外科系（腹部外科・形成外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科）の専門医が輪番制で救急診療に対応しており、専門的な治療を必要とされる場合はオンコール対応にて、専門医による診療・検査・手術を行っております。

循環器内科

東京都CCUネットワーク

2003年（平成15年）に東京都CCU連絡協議会に加盟し、「東京消防庁（近隣地域の消防局含む）・東京都医師会・東京都福祉保健局」と連携して、区東北部医療圏ならびに、その近隣地域における心臓疾患専門治療施設として、急性心臓疾患の専門治療を担っております。

当院では、CCU・HCUを8床有し、循環器内科医・看護師・臨床工学技士・診療放射線技師が24時間体制で、カテーテル治療や薬物療法などの専門治療を行っております。



脳神経外科・神経内科

東京都脳卒中地域連携パス（t-PA・血栓回収術実施対応）

2009年（平成21年）に東京都脳卒中急性期医療機関に認定され、「東京消防庁（近隣地域の消防局含む）・東京都福祉保健局」と連携し、脳卒中発症の疑われる患者さまが迅速かつ適切な急性期治療を受けていただけるよう取り組んでおります。

当院では、脳神経外科医と神経内科医が連携を取り、急性期（t-PA・血栓回収術対応）・慢性期脳卒中に対応しており、カテーテル治療・開頭手術・薬物療法などの専門治療を行っております。また、休日・全夜間帯に専門医が不在の場合は、脳神経外科医がオンコールにて対応いたします。



消化器内科・外科

緊急内視鏡

当院では、週3日（月・水・木曜日）24時間体制で、緊急性を要する消化管内視鏡（上・下部）の適応患者さまに緊急内視鏡の対応をいたしております。

内視鏡室では3台の内視鏡装置を備え、消化器内科医・腹部外科医・救急当番医が連携を取り、24時間体制で緊急対応しております。そのほか内視鏡担当の看護師・臨床検査技師・臨床工学技士がオンコールにて対応をいたしております。

現在、週3日間のみではありますが、医師・看護師・医療技術スタッフとの連携を図り、より充実した緊急対応の拡充に努めております。



小児科

区内で唯一の小児救急病院として！

過去の報道で小児科医不足についてクローズアップされたころは、当院から約北東部30km圏内（千葉県柏市、埼玉県桶川市あたりまで）の小児救急を日常的に担っておりました。遠方からは横浜市から来院されたお子さまもおられました。今では、各地域の小児救急が整備され、遠方から救急受診されるお子さまは少なくなりましたが、足立区で24時間365日救急診療を行う、入院施設（小児センター）を有する唯一の小児科として、足立区・川口市およびその周辺地域の小児救急を担っております。



歯科口腔外科

休日・全夜間帯においても口腔外科の救急診療に対応しております！

休日および全夜間帯における口腔外科の救急診療は、現在区内では当院のみ緊急対応をとっており、区東北部医療圏内においても数病院のみの対応となっております。

口腔外科医による24時間の宿日直体制はとっておりませんが、東京消防庁（近隣地域の消防局含む）・開業医の先生方と連携を図り、オンコール対応にて救急診療を行っておりますので、口腔外科専門医による診療を必要とされる場合は、救急外来あてにご連絡ください。





呼吸器内科

特色

肺炎・慢性閉塞性肺疾患・肺癌等の呼吸器疾患全般にわたり専門診療を行っております。肺癌診療に関しては診断から治療まで対応します。放射線科と連携してCT、MRI、RIの画像検査、気管支鏡検査による生検、CTガイド下肺生検を施行しており、肺癌治療においては抗がん剤による化学療法・放射線治療を行っております。手術症例につきましては日本医科大学付属病院呼吸器外科・帝京大学附属病院呼吸器外科と連携して対応しております。慢性呼吸不全患者に対しては在宅酸素療法、在宅マスク型人工呼吸管理を行っており、リハビリテーション科と連携して呼吸リハビリテーションを行います。呼吸器系機能障害による身体障害手帳申請に必要な診断書作成も可能です。

当院は日本呼吸器学会関連施設・日本呼吸器内視鏡学会関連認定施設に指定されております。

平成30年度 診療実績

外来患者数…………… 平均1,024件／月
 外来初診患者数…………… 平均140例／月
 入院患者数…………… 591例／年
 主な疾患別入院患者数
 肺炎・急性気管支炎…………… 107例
 肺癌…………… 166例
 COPD …………… 50例
 間質性肺炎…………… 43例
 気管支喘息…………… 23例
 気胸…………… 17例
 在宅酸素療法患者数…………… 78例
 気管支鏡検…………… 101例／年

■スタッフ

Staff



副院長 **竹中 圭**

日本呼吸器学会専門医
 日本呼吸器内視鏡学会専門医・指導医
 日本内科学会認定内科専門医
 日本がん治療認定医機構認定医・暫定教育医



部 長 **榊原 桂太郎**

日本呼吸器学会専門医
 日本内科学会認定内科医
 日本医師会認定産業医

医 員 **都築 早美** 日本内科学会認定内科医

医 員 **内藤 智之** 日本内科学会認定内科専門医

非常勤 **井上 達哉** 日本医科大学呼吸器外科

非常勤 **江原 久夫**

非常勤 **清水 理光**

非常勤 **高橋 彬彦**

■外来・地域連携担当表 Schedule

外来担当

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	竹中 内藤	榊原	江原	竹中 井上	清水	高橋
	☆	☆	☆	☆	☆	☆

地域連携担当（入院のご紹介ならびに相談）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	榊原	竹中	竹中	榊原	榊原	竹中
午後	竹中	竹中	竹中	竹中	榊原	☆

☆…休診

診療科のご案内



糖尿病・内分泌内科

特色

糖尿病診療は週3回の糖尿病専門医（非常勤）による専門外来と、週3回の院長外来で行っております（今年度から火曜日の外来は木曜日に変更となりました）。糖尿病の診断や治療に加えて、糖尿病性合併症の評価（眼底検査、尿中微量アルブミン、神経伝導速度など）ならびに動脈硬化の評価（頸動脈超音波、ABIなど）も随時施行しております。合併症が認められる患者さんについては、他科と併診することで切れ目のない治療を行っております。さらに糖尿病療養指導士による栄養指導、専門看護師による生活指導、フットケア、インスリン自己注射の指導などを行っております。

糖尿病の入院治療は糖尿病による合併症の有無の検査、糖尿病に合併しやすい糖尿病を悪化させやすい脂質異常症、高血圧の評価を行います。徹底した食事療法に合わせて、患者さんのライフスタイルに合わせたオーダーメイドの治療法を選択し、退院後も継続可能な治療を目指しています。入院中は当院の糖尿病療養指導チームの糖尿病専門医、看護師、栄養士、薬剤師が全ての糖尿病患者さんを対象に糖尿病教室を行っており、糖尿病に対する知識や生活習慣の向上を図っております。現在2週間の教育入院のパス（インスリン導入）も運用しております。

食事療法を中心とした教育入院の症例、多剤内服でもコントロール不良（HbA1c>8%）でインスリン導入が必要な症例、インスリン投与中でもコントロール不良（HbA1c>8%）でインスリンの種類や投与量の変更が必要な症例、シックデイなどで糖尿病ケトアシドーシスに陥った症例など随時入院可能です。また糖尿病性壊疽の患者さんについては形成外科と併診で管理いたします。ご紹介よろしくお願い致します。

内分泌疾患の診療は、甲状腺疾患や副腎疾患を中心に行っております。甲状腺疾患は自己免疫性甲状腺疾患（バセドウ病、橋本病など）の診断や加療、甲状腺腫瘍の診断（必要に応じ超音波下吸引細胞診）を中心に行っております。バセドウ病や橋本病で状態のよくない患者さんは入院加療を行っております。副腎疾患については内分泌的高血圧疾患（クッシング症候群、原発性アルドステロン症、褐色細胞腫など）、腹部CTなどでたまたま発見された偶発性副腎腫瘍、副腎皮質機能低下症の診断、加療を行っており、必要に応じ大学病院などの専門の医療機関に紹介を行っております。日常診察の中で不安な点がありましたら是非ともご紹介いただければ幸いです。

平成30年度 診療実績

糖尿病関連の患者数…………… 1,044症例／年
 新患数…………… 110症例／年
 甲状腺機能亢進症…………… 303症例
 機能低下症…………… 277症例
 腫瘍…………… 93症例／年
 副腎疾患…………… 64症例／年
 下垂体疾患…………… 5症例／年
 副甲状腺疾患…………… 5例／年
 入院患者数（糖尿病関連）…………… 61人／年
 （うち糖尿病性ケトアシドーシス…………… 14人）
 （内分泌関連）…………… 15名）
 （バセドウ病…………… 6名）

■スタッフ

Staff



院 長 岡田 憲明

日本内科学会総合内科専門医
 日本内分泌学会専門医

非常勤 小野瀬裕之

日本内科学会総合内科専門医
 日本内分泌学会指導医、専門医
 日本糖尿病学会専門医
 日本甲状腺学会専門医

非常勤 安藤 久恵

日本内科学会総合内科専門医
 日本内分泌学会専門医
 日本糖尿病学会専門医

非常勤 他1名

日本内科学会総合内科専門医
 日本内分泌学会指導医、評議員
 日本糖尿病学会専門医

■外来・地域連携担当表 Schedule

外来担当

（安藤医師は火曜日から木曜日に変更）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	岡田	—	岡田・小野瀬	安藤	岡田	非常勤
午後	—	—	小野瀬	安藤	—	—

地域連携担当（入院のご紹介ならびに相談）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	岡田	岡田	岡田	—	岡田	—
午後	岡田	岡田	岡田	岡田	岡田	岡田



循環器内科

特色

- 経皮的冠動脈形成術を中心とした虚血性心疾患（狭心症・急性心筋梗塞）の治療に対し積極的にカテーテル治療を取り入れており、心臓カテーテルの世界ではご高名な朝倉医師を迎えて、冠動脈狭窄の難しい症例に対しても積極的にカテーテルによる治療を行っております。
- 徐脈性不整脈に対する恒久的ペースメーカー植え込み、心房・心室性頻拍に対するカテーテルアブレーションなどの不整脈治療、心房細動に対するカテーテルアブレーションや薬物療法。
- 呼吸困難症状を主訴とした心不全に対する薬物療法。
- 弁膜症の重症度評価、心エコーやカテーテル検査により外科手術の時期を適切に判断。
- 下肢の閉塞性動脈硬化症を中心とした末梢血管のカテーテル・ステント治療
- 肺塞栓症・静脈血栓症に対する抗凝固療法、下大静脈フィルター治療。

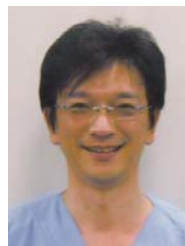
気になる症状がおりの方は、
いつでも外来へのご紹介、受診をして
頂きたいと思います。

平成30年度 診療実績

心臓カテーテル検査	464件
PCI	192件
末梢カテーテル検査	82件
末梢血管治療	40件
カテーテルアブレーション	43件
ペースメーカー植え込み	16件
ジェネレーター交換	12件

■スタッフ

Staff



部長 平澤 泰宏

医学博士
日本医科大学付属病院 循環器内科 非常勤講師
日本内科学会認定内科医
日本内科学会総合内科専門医
日本循環器学会専門医
日本不整脈心電学会認定不整脈専門医

部長補佐 三軒 豪仁

日本内科学会認定内科医
日本循環器学会専門医
日本心血管治療学会インターベンション認定医

医 員 鈴木 啓士

医学博士
日本内科学会認定内科医
日本循環器学会専門医
日本心血管治療学会インターベンション認定医

医 員 酒井 伸

医学博士
日本内科学会認定内科医・指導医
日本循環器学会専門医
日本集中治療医学会関東甲信越地方会評議員
日本心血管インターベンション学会
専門医・指導医・関東甲信越地方評議員
厚生労働省臨床研修指導医

アドバイザー 田中 邦夫

循環器科
テクニカル
アドバイザー 朝倉 靖

日本内科学会認定内科医
日本循環器学会専門医
日本心血管インターベンション学会専門医

■外来・地域連携担当表 Schedule

外来担当

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	三軒	平澤 田中	鈴木	田中	平澤	三軒
午後	—	—	—	—	—	—

地域連携担当（入院のご紹介ならびに相談）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	酒井	三軒	酒井	三軒	酒井	鈴木
午後	平澤	平澤	酒井	鈴木	鈴木	酒井

当科は24時間体制で医師が常在しているため、時間外であっても緊急の診療はいつでも受け付けております。



血液内科

特色

日本医科大学血液内科より血液内科の専門医が非常勤で週1回診療を行っております。採血データ、外来での迅速血液像や骨髓穿刺検査、放射線検査（生理機能検査）などから診断並びに加療を行ってまいります。入院精査加療が必要な場合には日本医科大学附属病院を中心に紹介しております（緊急入院の対応も可能）。以下のような症状がある患者さんや、採血データの異常がある方はぜひご紹介ください。

- 貧血症状（動悸、息切れ、目眩・ふらつき）
- 出血傾向（紫斑、点状出血、止血困難な歯肉出血や鼻出血）
- 表在リンパ節の腫脹（無痛性・硬結・可動性なし）
- 巨大脾臓腫大
- 採血データ（例として）
白血球、赤血球、血小板の増多または減少
血球分画での異常（異常リンパ球など）
免疫グロブリンの著増、高カルシウム血症など

■スタッフ

Staff

非常勤 山中 聡

日本医科大学付属病院血液内科

■外来・地域連携担当表

Schedule

外来担当

（7月より木曜日から火曜日に変更）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	—	山中	—	—	—	—

尚緊急性のない症例であれば、火曜日以外の午前中であれば消化器内科の医師が対応し、後日血液内科受診の対応をいたします。

診療科のご案内



腎臓内科

特色

当科では急性期の腎機能障害に対する原因精査から末期の腎機能障害に対する透析導入まで腎疾患全般について診療しています。

急性期の腎機能障害が疑われる場合には当科にて腎生検も施行しています。診断後の加療や外来でのフォローも行っています。透析導入になる場合には当科でブラッドアクセスの作成も行っています。透析導入後は当院の腎クリニックや近隣の透析クリニックと連携して外来維持透析へ移行しています。

※腎臓内科の外来は博慈会腎クリニックにて行っています。外来受診をご希望の場合には博慈会腎クリニックにお声をおかけください。

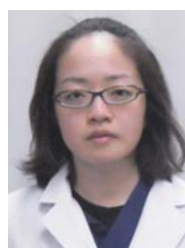
平成30年度 診療実績

入院患者総数…………… 84人／年
手術実績…………… 21名／年

外来は博慈会腎クリニックにて行っています。

■スタッフ

Staff



医 員 中里 玲

博慈会
腎クリニック 大沢 弘和
院 長

医学博士
日本医科大学客員講師
日本内科学会認定総合内科専門医
日本腎臓学会認定専門医
日本透析医学会認定専門医
身体障害者指定医（腎臓）

腎クリニックより大沢院長をはじめ非常勤医師が協力体制をとって診療にあたっております。

■外来・地域連携担当表

Schedule

地域連携担当（入院のご紹介ならびに相談）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	中里	中里	中里	—	中里	中里
午後	中里	中里	中里	—	中里	—



神経内科

特色

脳卒中を中心に、認知症疾患、神経変性疾患などの幅広い神経内科疾患の治療を行っています。

- 脳血管障害（脳卒中）：急性期脳卒中診断には迅速なMRI検査で対応しています。また、急性期脳卒中治療につきましては脳外科と連携を取り対応（t-PA治療ならびに血栓除去術が可能）をとっています。慢性期脳卒中に対しては、リスク管理に万全の対応をとるように心がけています。
- 認知症疾患：アルツハイマー病をはじめとする認知症疾患の診断にはMRIにおける脳萎縮の程度の評価だけでなく、SPECTによる脳循環のパターンをみるのが重要とされています。当院ではSPECTを用い認知症疾患の鑑別をより確かにして、治療を開始しています。
- 神経変性疾患：パーキンソン病、ハンチントン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症など多くの神経難病が含まれます。当院ではパーキンソン病の診断にDATscanが導入され診断がより確実になってきています。脊髄小脳変性症につきましてはMRI、脳血流SPECT等欠かせない診断器具にて診断をしています。

その他、筋疾患、重症筋無力症の治療、末梢神経障害の診断治療も行っています。

平成30年度 診療実績

延べ外来患者数	10,747症例
新患数	1,294症例
脳梗塞	2,061症例
頭痛	220症例
パーキンソン病	447症例
認知症	298症例
アルツハイマー病	129症例
癲癇	365症例
重症筋無力症	51症例
他	

■スタッフ

Staff



部長 駒場 祐一

日本内科学会認定内科医
日本内科学会総合内科専門医
日本神経学会専門医
日本脳卒中学会専門医・評議員
日本脳循環代謝学会評議員

非常勤 有井 孝子

日本内科学会総合内科専門医
日本神経学会専門医

非常勤 松本 典子

日本内科学会認定内科医
日本神経学会専門医
日本脳卒中学会専門医・評議員
日本神経超音波学会評議員

非常勤 酒巻 雅典

日本内科学会総合内科専門医
日本神経学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本脳循環代謝学会評議員
日本頭痛学会専門医

非常勤 小澤 明子

日本内科学会認定内科医
日本神経学会専門医
日本認知症学会専門医
認知症サポート医

非常勤 畠 星羅

■外来・地域連携担当表

Schedule

外来担当

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	駒場	有井	酒巻	松本	駒場	畠
	—	—	酒巻	—	駒場	—

地域連携担当（入院のご紹介ならびに相談）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	駒場	駒場	駒場	駒場	駒場	—
午後	駒場	—	駒場	駒場	駒場	—



小児科

特色

小児科医が常時勤務しており、365日、24時間、地域の小児科一般の一次、二次救急を行っています。小児科外来では午前中は一般外来を、午後は予約制の専門外来を行っております。午後以降の一般の患者様は救急外来で小児科医が診察しております。専門外来は、小児神経・心理外来、小児心臓外来、小児腎臓外来、アレルギー外来、予防接種外来、乳児健診を設けており、院内・院外から専門の医師が診療に当たっております。金曜日の一般外来（佐藤）ですが一部小児内分泌外来を併診しております。低身長、夜尿症、糖尿病などの内分泌疾患を診療しております。

当院には小児専用の入院病棟（小児センター）があります。病床は20病床（9室）で、2床部屋が7室、3床部屋が2室で構成されております。プレールームもあり、平日は病棟保育士が勤務しております。

平成30年度 診療実績

外来患者数…………… 2,224人／月
時間外外来患者数…………… 324人／月
紹介患者数…………… 76人／月
救急車受け入れ台数…………… 58台／月
入院患者数…………… 742人／年
川崎病の入院…………… 48人／年

■スタッフ

Staff



副院長 田島 剛

日本小児科学会専門医・代議員
日本感染症学会専門医・指導医・評議員
日本小児感染症学会理事
日本化学療法学会抗がん剤臨床試験指導者・ICD認定医・評議員
予防接種推進専門協議会委員
足立区感染症の診査に関する協議会委員
足立区医師会評議員会副委員長
帝京大学医学部医学教育センター臨床教授



部長 飯塚 雄俊

日本小児科学会専門医

医 長	宮下 英将	日本小児科学会専門医
医 長	三重野孝太郎	小児アレルギー
非常勤	落合 悟	小児一般 (月曜日一般外来)
非常勤	星野 英紀	小児神経学 (月曜日小児神経外来)
非常勤	高宮 聖実	小児一般 (火曜日一般外来)
非常勤	仲本なつ恵	小児神経学 (水曜日小児神経外来)
非常勤	金子 衣野	小児神経学 (第1、3、5水曜日小児神経外来)
非常勤	嶋田 怜士	児童心理 (水曜日一般外来)
非常勤	柳川 幸重	小児循環器 (木曜日小児心臓外来)
非常勤	百村 芽衣	小児アレルギー・免疫 (金曜日アレルギー外来)
非常勤	佐藤 恭弘	小児内分泌学 (金曜日一般外来)
非常勤	中村 昭夫	小児腎臓 (第1、2、4週土曜日小児腎臓外来)

■外来・地域連携担当表 Schedule

外来担当

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	飯塚 落合 三重野	田島 高宮	宮下 嶋田 三重野	飯塚 景山 三重野	宮下 佐藤 飯塚	田島 三重野 小児 腎臓外来
午後	予防接種外来 小児神経外来	—	小児 神経外来 心理外来	小児心臓外来 予防接種外来 乳児健診	アレルギー外来	—

※専門外来はすべて予約制です。

- 予防接種外来：宮下（月曜日）、田島（木曜日）
- 小児神経外来：仲本、金子、星野
- アレルギー外来：百村、田島
- 小児腎臓外来：中村
- 心理外来：斎藤、藤田
- 小児心臓外来：柳川
- 乳児健診：飯塚

※一般外来は一度受診されますと次回からは電話・インターネットによる予約受付サービスをご利用出来ます。予約して頂くことにより待ち時間が短くなります。詳しくは一般財団法人博慈会ホームページの「ごあんない」をご覧ください。

地域連携担当（入院のご紹介ならびに相談）

医療機関の方で緊急性がある場合は病院代表までお電話をお願いします。交換から救急担当の小児科医に直接つなぎお伺いいたします。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	田島	飯塚	飯塚	田島	田島	飯塚
午後	飯塚	飯塚	宮下	三重野	宮下	三重野



放射線科

特色

当院では数多くの装置を備えており、CT・MRIなどの形態診断から核医学による機能診断まで幅広くカバーすることが可能となっております。

また、近隣では数少ない放射線治療装置の設置された病院でもあり、前立腺癌・乳癌・転移性骨腫瘍・脳腫瘍などの悪性腫瘍、ケロイドなどの良性疾患に対する治療を行っております。

IVRに関しても血管系IVRだけでなく、CTガイド下生検などの非血管系IVRも行っております。放射線治療・IVRの適応があり入院の必要がある患者様につきましては、当院放射線科では入院の体制が整っておりますので、該当科にご紹介・入院していただいた後の対応となることをご承知おき下さい

当院では検査だけのご紹介も随時お受けしております（CT、MRI、RI、骨塩定量など）。ご依頼頂きました検査のデータはCD-R・フィルムどちらでもお渡しすることが可能となっており、どちらの場合でも読影レポートを添えて迅速にお渡しが出来る体制を整えております。

平成30年度 診療実績

X線単純撮影……………39,994件
CT……………11,675件
MRI……………5,915件
血管造影……………794件（うちIVR475件）
核医学……………1,319件
放射線治療……………121件（新規症例として）



放射線治療装置（エレクトラ社製）

■スタッフ

Staff



部長 福永 毅

日本医学放射線学会診断専門医
日本IVR学会専門医（放射線診断全般・IVR）

非常勤	汲田伸一郎	核医学
非常勤	能勢 隆之	放射線治療
非常勤	村田 智	血管造影・IVR
非常勤	水村 直	核医学
非常勤	杉崎 健一	放射線診断全般
非常勤	曾原 康二	放射線診断全般
非常勤	今井 祥吾	放射線診断全般
非常勤	西川 慈人	放射線診断全般
非常勤	安藤 嵩浩	放射線診断全般

医療機器

- X線CT装置 3台（うち治療計画用1台）
- MRI 2台
- ガンマカメラ 1台
- 血管造影装置 シングルプレーン2台
- 放射線治療装置 1台
- その他、X線撮影装置・X線透視装置・乳房撮影装置・骨塩定量装置・歯科用エックス線撮影装置

■外来・地域連携担当表 Schedule

地域連携担当（入院のご紹介ならびに相談）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	福永	—	福永	福永	福永	福永
午後	福永	—	福永	福永	福永	—

治療は放射線治療室、検査については放射線技術部にて承っております。

特色

消化器外科、食道、胃、小腸、大腸ならびに肝、胆、膵の疾患を専門にしております。**特に悪性腫瘍の手術と癌化学療法、放射線療法による治療を行っております。**腹腔鏡下大腸癌手術、腹腔鏡補助下胃切除術その他胆石、虫垂炎、ヘルニアなどの良性疾患でも**腹腔鏡下の手術を取り入れております。**

消化器内視鏡検査や腹部の画像検査など異常を認めた場合、特に悪性を疑わせる病変がある場合には是非ともご紹介をお願い致します。

急性疾患（虫垂炎、胆石症・胆嚢炎、ヘルニア嵌頓、腹膜炎など）につきましては、日中はもちろん、土曜・休日、夜間も対応いたします。

また、下肢静脈瘤外来も月に1度の専門外来にて診察を行っております。

7月より消化器内科と協力して大腸内視鏡検査の検査枠を拡大しておりますのでご利用ください。

平成30年度 診療実績

結腸・直腸癌……………40例（腹腔鏡：28例）
 下部消化管その他……………20例
 胃癌……………14例
 胆石……………44例（腹腔鏡：39例）
 肝・膵……………7例
 鼠径ヘルニア……………61例（腹腔鏡：14例）
 虫垂炎……………37例（腹腔鏡：37例）
 イレウス……………11例
 乳腺……………7例

■スタッフ

Staff



副院長 吉村 和泰

日本外科学会専門医
 日本消化器外科学会認定医
 日本消化器病学会専門医
 日本大腸肛門学会専門医・指導医



部長 沖野 哲也

日本外科学会専門医・指導医
 日本消化器外科学会専門医・指導医
 日本消化器病学会専門医
 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医

医 長 住吉 宏樹

日本外科学会専門医
 日本消化器外科学会専門医・指導医
 日本消化器病学会専門医
 日本消化器内視鏡学会専門医
 がん治療認定医
 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医

医 長 高尾 嘉宗

日本外科学会専門医
 日本消化器外科学会専門医・指導医
 日本消化器病学会専門医
 日本消化器内視鏡学会専門医
 がん治療認定医
 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医

非常勤 柏原 元

日本外科学会専門医
 日本消化器病学会専門医
 がん治療認定医

■外来・地域連携担当表 Schedule

外来担当

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	吉村	高尾	吉村	—	沖野	住吉
午後	—	—	—	—	—	柏原 (第4週のみ)

地域連携担当（入院のご紹介ならびに相談）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	吉村	高尾	吉村	吉村	沖野	沖野
午後	沖野	吉村	吉村	吉村	沖野	沖野

大腸内視鏡担当

（7月より増枠）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午後	米澤 (非常勤)	小林 (非常勤)	吉村 (副院長・外科)	大森 (非常勤)	三宅 (健診センター長)	常勤 外科医
			大野 (消化器内科)		吉村 (副院長・外科)	大野 (消化器内科)



乳腺科

特色

ここ最近乳がん検診受診率の増加に伴う、乳がん患者の症例数が増加しております。

当院は日本乳癌学会専門医が診察を担当しております。外来初診日にマンモグラフィー、超音波検査、細胞診、針生検などを行える体制をとっており、できるだけ早く診断が得られるように心がけております。

日本医科大学乳腺科と連携し手術、化学療法、放射線療法などの治療を行っております。

足立区乳がん検診登録医療機関であり、ご希望される患者さんがいらっしゃいましたら是非ご紹介をお願い致します。

■スタッフ



非常勤 **武井 寛幸**

日本医科大学乳腺科大学院教授
日本乳癌学会乳腺専門医
日本乳癌学会評議員
日本乳癌検診学会評議員
日本外科学会専門医・指導医

非常勤 2名

Staff

■外来・地域連携担当表 Schedule

外来担当

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	—	武井 (第2,4)	—	日本医大 より	—	—
午後	—	武井	—	—	—	—



耳鼻咽喉科

特色

耳鼻咽喉科外来では耳鼻咽喉科全般を対象とした診療を行っており、急性疾患（突発性難聴、顔面神経麻痺、急性扁桃炎など）の入院治療にも対応しています。特殊外来として月曜午後にアレルギー外来（舌下及び皮下免疫療法）、月曜・火曜午前に補聴器外来を設けています。その他、予約制でめまい検査（ビデオ眼振検査やカロリックテスト）、精密聴力検査、嚥下内視鏡検査、甲状腺穿刺吸引細胞診検査なども行っています。

平成30年度 診療実績

年間外来受診者数…………… 8,894人

(初診患者数 1,795人)

年間入院患者数…………… 40人

■スタッフ



部長 **空野恵理子**

日本耳鼻咽喉科学会認定 耳鼻咽喉科専門医
日本耳鼻咽喉科学会認定 補聴器相談医
日本めまい平衡医学会認定 めまい相談医
身体障害者福祉法15条指定医

非常勤 **青木 秀治**

日本耳鼻咽喉科学会認定
耳鼻咽喉科専門医
日本耳鼻咽喉科学会認定
専門研修指導医
日本耳鼻咽喉科学会認定
補聴器相談医
日本めまい平衡医学会認定
めまい相談医
火曜日午前・午後外来担当

Staff

■外来・地域連携担当表 Schedule

外来担当

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	空野	青木	空野	空野	空野	空野
午後	☆	青木	☆	空野	☆	☆

地域連携担当（入院のご紹介ならびに相談）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	空野	青木	空野	空野	空野	空野
午後	☆	青木	☆	空野	☆	☆



脳神経外科

特色

当院脳神経外科では脳梗塞や脳出血、くも膜下出血などの脳卒中、頭部外傷に対する救急診療、また脳腫瘍、その他頭痛診療に至るまで総合的な脳神経外科診療を行っております。また、回復期リハビリテーション病棟を併設しているため、急性期から回復期まで総合的診療を可能としております。

脳神経外科としての手術治療に関しましては、開頭による手術治療と血管内治療のどちらも行える診療体制を24時間、365日整えております。ここ数年の傾向としては患者様のニーズに応じたカテーテル治療が多くなりつつありますが、これに対しても全例局所麻酔にて施行し、さらなる低侵襲治療を目指しております。また、近年注目されている急性期脳梗塞に対するt-PA静注療法、カテーテルを用いた血栓回収術を行っております。

救急診療以外では頭痛、めまい、しびれに対する外来診療を行っております。

正常圧水頭症に関しても、検査入院、手術（VP、LPシャント術）を積極的に行っております。

難治性疾患、手術高リスク症例に対しましては、日本医科大学脳神経外科と連携し治療にあたっております。

平成30年度 診療実績

外来総患者数……………6,432件／年
536件／月
外来初診患者数……………682件／年
57件／月
手術総数……………143件
経皮的頸動脈ステント留置術……………28件
脳動脈瘤クリッピング術……………3件
(破裂 1件、未破裂 2件)
脳腫瘍の手術……………5件
脳動脈瘤コイリング術……………30件
頸動脈ステント留置術……………39件
血栓回収術……………11件
水頭症（シャント術）……………5件

■スタッフ

Staff



部 長 樋口 直司

日本脳神経外科学会専門医

医 長 中川 俊佑 日本脳神経外科学会専門医

非常勤 佐藤 俊 日本脳神経外科学会専門医

非常勤 村井 保夫 日本脳神経外科学会専門医

■外来・地域連携担当表 Schedule

外来担当

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	中川	非常勤	樋口	中川	非常勤	佐藤

地域連携担当（入院のご紹介ならびに相談）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	樋口	中川	樋口	樋口	樋口	樋口
午後	樋口	中川	樋口	樋口	樋口	樋口



整形外科

特色

- 脊椎変性疾患、脊髄腫瘍、脊椎外傷に対して、各症例に応じた手術を幅広く行っています。症例によっては、術中モニタリングを行い、安全に手術を行っています。さらに椎弓形成術や椎弓切除術の際に超音波メスを使用しており、手術の安全性・確実性を図っています。また当院における最小侵襲手術は顕微鏡下または内視鏡下で行っています。各種神経ブロックも症例に応じて行っています（神経根ブロック、硬膜外ブロック、交感神経ブロック、星状神経節ブロック等）。脊椎圧迫骨折には症例に応じて風船によるセメント治療（バルーンカイフォプラスティ）を行っています。また、先天性、乳幼児～思春期側弯症、変性後側弯症に対して保存的、外科的治療を行っています。学童検診で側弯異常を指摘された場合の二次的健診も行っています。
- 難治性神経因性疼痛に対しては脊髄電気療法を施行しています。
- 変形性関節症（股関節、膝関節）や関節リウマチなどによる関節の変形に対し人工関節置換術や骨切り術などを行っています。人工股関節置換術は低侵襲手術で行っています。また、人工関節置換術（股関節、膝関節）の術前計画にはCTによる3Dテンプレートを用い、より正確なインプラント設置を心がけております。
- スポーツ外傷（膝、肩、肘、足関節等）に対しては、専門医による診断・治療を行っています（靱帯再建術、関節形成術、関節鏡等）。
- 末梢神経障害に対しては神経伝導検査・筋電図を行い、診断・治療を行っています。
- 手術の際には症例により自己血輸血を行っています。
- リウマチ疾患に対しては専門医の診断により生物学的製剤の治療を行っています。
- 骨折を代表とする整形外科外傷に対し適切な治療を行っております。傷害された運動機能を1日も早く受傷前の状態に回復させることが最も重要です。そのために必要な画像検査を行った上で正しい診断をくだし、適切な治療を選択します。手術においては骨折治療の原理原則に基づいた手術方法、そして、術直後から可能な限り制限をしないリハビリが開始されます。また、新鮮外傷に限らず、外傷後の合併症である感染（骨髄炎）、変形癒合、偽関節など難治症例に対しても対応しています。
- 大腿骨頸部骨折は高齢化に伴い増加しています。高齢者は心疾患、高血圧、糖尿病、腎疾患、呼吸器疾患、脳梗塞、下肢静脈血栓症等の合併症を多く認めるため、総合病院の特性を生かした各科の治療の協力下で、安全に手術が行えるように心がけております。
- 当科は足立区整形外科連携ネットワークの代表世話人を務めており、積極的に地域連携に取り組んでいます。

■スタッフ

Staff



副院長 星野 瑞

日本整形外科学会専門医
日本脊髄病学会認定脊髄外科指導医
日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医
日本整形外科学会認定リウマチ医
日本整形外科学会認定スポーツ医
日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医



部長 森 聖

日本整形外科学会専門医
日本リウマチ学会専門医



診療部長 内野 正隆

日本整形外科学会専門医

医 長 谷口 久樹

日本整形外科学会専門医
日本整形外科学会認定リウマチ医
日本整形外科学会認定スポーツ医
日本整形外科学会認定
運動器リハビリテーション医

医 員 弓場 隆雄

日本整形外科学会専門医

非常勤 町田 正文

日本整形外科学会専門医
日本リハビリテーション学会専門医
日本脊髄病学会認定脊髄外科指導医
日本骨粗鬆症学会認定医

非常勤 今村 安秀

日本整形外科学会専門医
日本整形外科学会認定スポーツ医
日本リハビリテーション学会専門医
日本脊髄病学会認定脊髄外科指導医
日本抗加齢医学会専門医

非常勤 加藤 有紀

日本整形外科学会専門医
日本整形外科学会認定リウマチ医
日本整形外科学会認定スポーツ医
日本整形外科学会認定
運動器リハビリテーション医
日本リハビリテーション学会認定医
日本体育協会公認スポーツドクター
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (JOSKAS)
関節鏡認定医

平成30年度 診療実績

総手術件数…… 505件(入院 473件、外来 32件)

主な手術件数

骨折観血の手術…………… 205例

脊椎後方手術・固定術…………… 39例

頸椎椎弓形成術…………… 6例

経皮的椎体形成術 (BKP) …… 17例

人工膝関節置換術…………… 41関節

人工股関節置換術…………… 20関節

人工骨頭置換術…………… 27例

関節鏡視下手術 (ACL再建、肩腱板手術含む) …… 19例

■外来・地域連携担当表 *Schedule*

外来担当

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	町田正文 (脊椎)	内野 (外傷)	内野 (外傷)	星野	星野 (脊椎) (1・3・5週)	星野 (1・3・5週)
	今村 (脊椎)	森	谷口	町田正文	内野 (2・4週)	森 (2・4週)
	星野 (脊椎)	弓場	—	森 (1・3・5週)	森 (関節)	谷口 (1・3・5週)
	谷口	—	—	谷口 (2・4週)	加藤 (スポーツ)	弓場
	—	—	—	—	弓場	—

地域連携担当 (入院のご紹介ならびに相談)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	星野	森	内野	谷口	弓場	森
午後	星野	森	内野	谷口	弓場	森



形成外科

特色

当院形成外科では機能面のみならず整容面（見た目）をも重視した治療を心がけております。主には一般形成外科として、顔面や手足の外傷（切り傷・削げた傷など）や顔面骨折（ほほ骨や鼻骨骨折など）、やけどなどの外傷に対応しています。また巻き爪、母斑（ホクロ）、脂漏性角化症（いぼ）、粉瘤（おでき）、などの良性腫瘍に対して小手術を行っています。皮膚・皮下腫瘍でも、脂肪腫などやや大きいものは全身麻酔下での摘出手術も行います。いわゆる皮膚癌に対しては再建を考慮した摘出術を計画いたします。やけどは、新鮮例から、慢性例（昔のやけどの跡によるひきつれ、つっぱり）まで対応しています。加齢にともなうまぶたの下垂も手術により改善を図ります。治りにくい傷や潰瘍に対しては保存的治療として局所陰圧閉鎖療法から各種皮弁（局所皮弁、有茎皮弁など）による外科的治療にて対応をしています。

当科は常勤1人体制のためできることには限界がありますが、昨今の高齢化社会の進む中、地域のニーズを受け止めてできる限りは皆様のお役に立てることを目指しております。

また、より高度な治療が必要な場合などでは大学病院（主に日本医科大学形成外科）の医師とタイアップ、あるいは、適宜ご紹介させて頂いています。

外来新患者数…………… 1,113名
入院患者数…………… 97名

手術件数

良性腫瘍切除…………… 237件
悪性腫瘍切除…………… 8件
外傷…………… 22件
（そのうち顔面骨折 6件）
皮膚移植（熱傷及びその他の潰瘍）および
皮弁での再建手術…………… 20件
難治性潰瘍（糖尿病性潰瘍など）…………… 24件
瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド…………… 13件
先天異常（小児の副耳など）…………… 4件
その他 炎症・変性疾患…………… 40件

■スタッフ

Staff



部 長 **大木 琴美**

医学博士
日本専門医機構 形成外科領域専門医
皮膚腫瘍外科指導専門医
日本熱傷学会専門医
日本創傷外科学会専門医
麻酔科標榜医

■外来・地域連携担当表 Schedule

外来担当

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	大木	大木	日本医大	大木	大木	日本医大

水曜・土曜日は日本医科大学付属病院形成外科・再建外科・美容外科からの非常勤医師が診療を行います。

地域連携担当（入院のご紹介ならびに相談）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	大木	大木	日本医大	大木	大木	日本医大
午後	大木	大木	日本医大	大木	大木	—



泌尿器科

特色

当科では、前立腺肥大症や膀胱腫瘍に対する経尿道的手術（尿道から内視鏡を挿入する手術）を中心に行っております。2018年11月より経尿道的結石破砕術（レーザー使用）も施行しています。現在週に一回程度結石の破砕術を施行しています。

PSA4.0以上の高値を認める患者様に対する前立腺生検も行っており、前立腺癌患者様に対する最新のホルモン治療、抗癌剤治療も行っております。放射線科で前立腺癌放射線治療も多数施行しています。

また、より高度な治療が必要な場合は、大学病院（主に日本医科大学付属病院）に適宜ご紹介させて頂いております。

- ・前立腺肥大症に対して手術をご希望の患者様
- ・PSA高値（4.0以上）の患者様
- ・無症候性の肉眼的血尿や蛋白尿を伴わない尿潜血陽性の患者様
- ・尿路結石の患者様（腎結石、尿管結石、膀胱結石）
- ・陰嚢腫大や陰嚢痛を訴える患者様
- ・尿路感染症の患者様

以上のような患者様がいらっしゃいましたら、お気軽にご紹介ください。

平成30年度 診療実績

前立腺針生検	58件
TURP（経尿道的前立腺手術）	14件
TURBT（経尿道的膀胱腫瘍切除術）	39件
TUL（経尿道的結石破砕術）	17件
陰嚢水腫根治術	7件
尿管ステント留置・交換	36件
精巣摘出術	1件
精巣捻転手術	3件
精巣悪性腫瘍手術	3件
経皮的腎瘻造設術	6件
膀胱瘻造設術	2件
尿道狭窄バルーン拡張術	2件
包茎手術	6件
中心静脈ポート留置術	11件

■スタッフ

Staff



部 長 塩路 豪

医学博士
日本泌尿器科学会指導医
日本泌尿器科学会専門医

医 員 香山 重軌

非常勤 白井 将文

東邦大学医学部泌尿器科名誉教授
日本性機能学会専門医
日本性機能学会名誉理事長

■外来・地域連携担当表 Schedule

外来担当

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	白井	塩路	塩路	白井	香山	香山

※月曜日、木曜日の午前中、水曜日の午後は手術になります。

地域連携担当（入院のご紹介ならびに相談）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	塩路	塩路	塩路	塩路	香山	塩路
午後	塩路	塩路	塩路	塩路	香山	塩路



眼科

特色

入院可能な総合病院の眼科として、日々患者様のご要望に応えるべくスタッフ一同努めております。眼瞼下垂、内反症、翼状片などの疾患の手術は日帰りで、白内障手術は患者様のご希望に合わせて日帰り、入院手術の両方が可能です。緑内障、硝子体手術は原則入院で3泊4日が目安です。

白内障手術は、通常の白内障からチン小帯脆弱、成熟白内障などの難症例まで行っています。当院は先進医療認定施設として、ご希望の患者様には多焦点レンズを用いた白内障手術が可能です。緑内障手術は、平成26年よりトラベクトームを用いたMIGS (micro incision glaucoma surgery) を始めました。主に初期の開放隅角緑内障で点眼治療では眼圧コントロール不良の症例やご高齢の複数点眼が困難な患者様などに、白内障手術と同時に行っています。

硝子体手術は、広角顕微鏡観察システムとコンステレーションを用いて主に網膜前膜、黄斑円孔、増殖性糖尿病網膜症の症例を行っています。

抗VEGF製剤（ルセンティス、アイリシア）の硝子体注射も、当院では加齢黄斑変性症だけではなく、網膜静脈閉塞症、糖尿病黄斑浮腫、病的近視による網脈絡膜新生血管に対して積極的に行っています。

平成30年度 診療実績

白内障手術…………… 534件
(うち多焦点レンズ 23件)
硝子体手術…………… 30件
眼瞼下垂手術…………… 21件
硝子体注射…………… 125件

■スタッフ

Staff



顧問 **富川 節子**

日本医科大学客員講師
医学博士
日本眼科学会専門医
トラベクトーム指導医

部長 **薫 一帆** 日本眼科学会専門医

医員 **高野 靖子** 日本眼科学会専門医
トラベクトーム認定医

非常勤 **中山 滋章** 前日本医科大学教授
医学博士
日本眼科学会専門医

非常勤 **小林 博和** 医学博士
日本眼科学会専門医

非常勤 **藤田 美穂** 日本眼科学会専門医

■外来・地域連携担当表 Schedule

外来担当

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	富川 薫	☆	中山	藤田	☆	富川 日医大
午後	☆	藤田	中山 富川	☆	日医大 より	☆

地域連携担当 (入院のご紹介ならびに相談)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	薫	薫	薫	薫	薫	富川
午後	薫	薫	薫	薫	薫	富川



皮膚科

特色

平成 28 年 10 月より、これまでの非常勤医師に代わり新たな非常勤医師 2 名（専門医）による外来を開設いたしました。昨年度より水曜日午後の診察が無くなり、週 2.5 日になっておりますが、これまで以上に外来患者の受け入れをスムーズにし、待ち時間も短縮されるよう努力してまいります。

平成 30 年度は途中から外来数の減少により、新患者ならびに総患者数も少し減少いたしました。今年度は昨年度以上に数多くの症例の診察を目指して取り組んでまいりますので、ご紹介をよろしくお願いいたします。

一般皮膚科領域の診察になりますが、一部形成外科とオーバーラップするものにつきましては、当院形成外科と連携を取りながら診察を行ってまいります。

また常勤医師不在のため外来診療のみとなりますが、高度先進医療が必要な場合や入院加療が必要な場合は日本医科大学付属病院などの関連病院にご紹介いたします。今後皮膚科と形成外科がコラボして美容に関する診療・治療も検討しております。

患者さんのご紹介やご相談があれば、迅速に対応させていただきます。今後もこれまで以上に宜しくお願い致します。

平成30年度 診療実績

外来総患者数…………… 4,533人／年
新患者数…………… 963人／年
(白癬、皮脂欠乏性湿疹、脂漏性皮膚炎、接触性皮膚炎、蕁麻疹、アトピー性皮膚炎、带状疱疹、急性湿疹など)

■スタッフ

Staff

非常勤 **池田 彩子** 日本皮膚科学会専門医

■外来・地域連携担当表 Schedule

外来担当

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	池田	—	中島	池田	—	—
午後	池田	—	—	池田	—	—



麻酔科

特色

麻酔科は手術室での手術麻酔管理を中心に、手術時の痛みやストレスから患者さんの身体を守ることを目的として、医療行為を行なっています。

手術を受ける患者さんの高血圧や糖尿病、喘息などの合併症を把握し、必要に応じて各分野の専門医を受診していただき、それらの評価に基づいて適切な麻酔法を選択して、全身の管理を行います。

手術や麻酔に関して分からない事や、ご希望がございましたら、麻酔科医または手術室スタッフがお伺いした時にお話し下さい。

平成30年度 診療実績

手術件数…………… 2,278件
麻酔科管理手術…………… 1,102件
(閉鎖循環式全身麻酔、硬膜外麻酔、硬膜外麻酔後における局所麻酔剤の持続注入、脊椎麻酔、神経ブロック)

■スタッフ

Staff



部 長 **小倉 忍**

日本麻酔科学会専門医

他、非常勤医師8名体制で対応

主な設備・検査

- 手術室 4室
全身麻酔器、患者監視システム（麻酔科学会モニター指針の全ての他、観血的動脈圧測定、中心静脈圧測定、麻酔ガスモニター等）、体温維持装置、BISモニター、気管支ファイバースコープ、超音波診断装置、連続心拍出量測定装置、直流式除細動装置、経皮的な心臓ペースング他



歯科口腔外科

特色

当院の歯科口腔外科は、顎顔面領域の硬組織から軟組織に至るあらゆる疾患を対象とし、腫瘍・顎変形症・外傷・顎関節症・炎症など口腔外科全般の疾患に対する診療を致しております。歯の喪失に対するデンタルインプラント治療（骨造成、上顎洞底挙上術を含む）にも積極的に取り組んでおります。また当科は二次医療機関の総合病院に属する歯科口腔外科であるため医科と連携し、有病者に対する歯科医療にも携わり、その他、夜間・休日における救急対応も致しております。病院の立地より足立区・北区・川口市など県をまたがり多くの地域医療施設より御紹介を頂いております。

昨年の4月より新体制となり、医療安全を重視し、歯科恐怖症のある患者様の静脈内鎮静下での抜歯などの歯科治療を廃止し、全身麻酔下における対応に切り替えましたが、智歯4本抜歯などを1泊2日で行えるようにも致しました（但し既往歴のない患者様に限定）。また、当院では口腔外科に特化し、一般歯科治療に関しましては近隣の先生方のご協力のもと、ご依頼させて頂く方針です。至らぬ点多々あるかと存じますが、近隣の先生方のご要望にお応えできるように一丸となって頑張っておりますので、宜しくお願い申し上げます。

平成30年度 診療実績

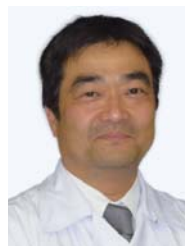
外来総患者数…………… 8,224人
 外来初診患者数…………… 2,357人
 救急受診患者数…………… 約270人（下半期：134件）
 歯科口腔外科紹介率：48.3%（1,138人）

入院総数：170人

全身麻酔下手術数…………… 129件
 智歯抜歯…………… 67件 膿瘍切開…………… 1件
 顎嚢胞（歯根嚢胞含む）…………… 29件 腐骨除去…………… 2件
 過剰歯…………… 8件 骨隆起…………… 1件
 骨折…………… 4件 前がん病変…………… 5件
 唾石摘出…………… 2件 良性腫瘍…………… 4件
 上顎洞根治術…………… 1件 悪性腫瘍…………… 6件
 顎関節強直症…………… 1件 その他…………… 5件
 静脈内鎮静下抜歯…………… 0件
 （ケースによっては行います）
 （安全性を考慮し注水下の処置は全身麻酔下の抜歯に致しました）
 その他入院症例…………… 41件
 局麻下抜歯（有病者）…………… 23件
 炎症…………… 8件
 癌化学療法…………… 2件
 そ の 他…………… 8件

■スタッフ

Staff



部 長 **園山 智生**

歯学博士
 鶴見大学歯学部非常勤講師
 日本口腔外科学会専門医・指導医
 厚生労働省歯科医師臨床研修指導医



医 員 **大中恵里子**

日本口腔外科学会認定医



医 員 **中村勇貴**



非常勤 **菊田 徹**

日本矯正歯科学会認定医

他、歯科衛生士：2名 事務（歯科助手）：1名

■外来・地域連携担当表 Schedule

外来担当

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	園山	園山	園山	園山	園山	園山
	大中	大中	—	大中	大中	大中
	中村	中村	中村	中村	—	中村
午後	園山	—	園山	園山	園山	—
	大中	大中	—	大中	大中	(大中)
	中村	中村	中村	中村	—	(中村)

月曜・木曜

午後：全身麻酔手術

火曜・水曜・金曜

午後：入院局所麻酔手術

地域連携担当（入院のご紹介ならびに相談）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	園山	園山	園山	園山	園山	園山
午後	園山	大中	園山	園山	園山	大中



回復期リハビリテーションセンター

特色

当院において、平成28年6月より従来の西3階病棟に脳血管疾患を中心とした回復期リハビリテーションセンターが開設となり3年ほどがたちました。病床は24床、理学療法士16名、作業療法士5名、言語療法士2名、リハビリ施設総面積362m²、脳血管疾患等リハビリテーション料(I)を取得しております。

厚生労働省は、医療連携体制の構築として5疾病・5事業を推し進めており日本の医療提供システムにとって重要な方針を打ち出しております。5疾病の1つ脳卒中は、日本において死亡原因の第4位であり、脳血管疾患は介護が必要となる主な原因の第1位という状態です。脳卒中のうちでも脳梗塞においては血栓溶解療法や血栓回収療法などの超急性期の治療法が注目されています。しかし、この治療法は、時間的制約がありまた、すべての医療機関で受けられるわけでもありません。ごく限られた患者様がこの恩恵に浴していますが、前述のとおり依然、脳卒中は“寝たきり”の原因の第1位を占めているというのが現状です。リハビリテーションは、脳卒中によって失われた機能の回復をはかり、またその再発防止をはかるためにも有用と考えられています。

通常の回復期リハビリテーション病院と異なり、当院では急性期病院内に回復期リハビリテーション病棟があります。リハビリテーション中の脳梗塞の再発や急変時の対応も即座に対応できる体制を整えております。また東京東部脳卒中連携協議会ならびに足立区脳卒中ネットワークの連携病院に登録しており、スムーズに患者さんのご紹介を受ける体制が整っております。その他の特色として、人工透析の患者様の受け入れにも対応している点、嚥下障害の患者様嚥下に対し内視鏡・嚥下造影を行い耳鼻科医師・言語聴覚士による評価が的確に行える点も挙げられます。多くの脳卒中回復期の患者様、社会復帰にむけて当院の回復期リハビリテーションセンターを活用して頂ければ幸いと存じます。今後とも宜しくお願いたします。

平成30年度 診療実績

外部施設からの新規入院…………… 37症例
院内からの転入…………… 60症例
(脳神経外科病棟からの転入…………… 51症例)

■スタッフ

Staff



部長 駒場 祐一

日本内科学会認定内科医
日本内科学会総合内科専門医
日本神経学会専門医
日本脳卒中学会専門医・評議員
日本脳循環代謝学会評議員



▲スタッフステーション

■外来・地域連携担当表 Schedule

地域連携担当 (入院のご紹介ならびに相談)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	駒場	駒場	駒場	駒場	駒場	—
午後	駒場	駒場	駒場	駒場	駒場	—

健康管理センター

特色

日本は高齢化社会の真っ只中にあり、自身の療養や、家族の介護に負担を強いられたケースが増えています。その負担となっている原因は、悪性腫瘍、動脈硬化に関連した脳卒中や心筋梗塞、そしてロコモティブ症候群と呼ばれる腰痛症や関節症などであり、これらの問題はいずれも生活習慣が密接に関わっています。

個々の生活習慣の問題点はすぐに症状として現れることはありませんが、そのぶん気づいた時には大きな負担になってしまいます。つまり、どこことなく体調が悪く健康状態が気になっている方だけでなく、現状において支障なく日常生活を送られている方でも、より快適に、そしてより長く健康を維持するためには、人間ドックや検診を積極的に受けて置いて頂くことが肝要です。

当センターのおもな目的や特徴は、それぞれ受診者の方々の希望や条件に合わせて、その要望にお応えできるよう、専用のスタッフが窓口となり、最新の設備と熟練したスタッフによる多彩な健診メニューを提供することにあります。何よりも病院に併設された健診センターである利点をフルに生かして、一次予防（病気になる前）、二次予防（早期発見・早期治療）に向け、各診療科と密に連携し、皆様の健康維持のお役に立ちたいと考えております。

今年度からは、消化器（食道・胃・大腸・肝臓・膵臓など）、心臓血管、脳神経、耳鼻科領域や甲状腺などの各専門医によるチェック体制をさらに強化し、健診に、そしてその診療に注力を注いでおりますので、是非お気軽に、当センター窓口へお相談・お問い合わせください。

平成30年度 診療実績

人間ドック…………… 356件
 企業健診+協会けんぽ…………… 1,579件
 特定健診…………… 707件
 一般健診…………… 138件
 肺炎球菌ワクチン…………… 16件

■スタッフ

Staff



センター長 **三宅 一昌**

医学博士
 日本内科学会認定内科医
 日本消化器病学会：専門医・指導医・財団評議員
 日本消化器内視鏡学会：認定専門医・指導医・社団評議員
 日本消化管学会：胃腸科専門医・代議員
 日本ヘリコバクター学会：専門医
 日本医師会：認定産業医



医 員 **田中 邦夫**

医学博士
 日本内科学会認定内科医・指導医
 日本循環器学会専門医
 日本集中治療医学会関東甲信越地方会評議員
 日本心血管インターベンション学会専門医・指導医・関東甲信越地方評議員
 厚生労働省臨床研修指導医

■外来・地域連携担当表 Schedule

外来担当

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	田中	三宅	田中	三宅	三宅	三宅
午後	三宅・田中	田中	田中	三宅・田中	—	—

7月より2名体制となり、毎日診療を行っております。

胃がん検診ー上部消化管内視鏡検査担当表

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	三宅	安良岡	大野	長田	濱本	滝

胃がん検診（上部消化管内視鏡検査）は月曜日から土曜日まで毎日行っています。

その他のがん検診（肺がん、大腸がん、乳がん、前立腺がん）もすべて行っており、
各々陽性所見が認められれば専門医が対応するシステムを構築しております。

■ 診療のご案内 ■

人間ドックのご案内

①基本ドックの種類……1日ドックA（午前中）、1日ドックB（午前中）

②ドックオプション……脳・血管ドック、心・血管ドック、肺ドック

③セットオプション

オプション検査項目

- | | | |
|-------------|-----------|------------|
| 1. 貧血 | 4. リウマチ症 | 7. 腫瘍マーカー |
| 2. 甲状腺疾患 | 5. 骨粗しょう | 8. 聴力検査 |
| 3. 慢性閉塞性肺疾患 | 6. 胃がんリスク | 9. 喀痰細胞診検査 |

④申し込み方法

人間ドックを希望される日の2～3週間前までに電話、FAXまたは当院受付にてお申し込みください。

健康診断のご案内

①特定健診・特定保健指導 ②各種企業健診 ③特殊健診（有機溶剤、じん肺、電離放射線）

ドック・健診外来のご案内

当院にて実施の人間ドック・企業健診、および特定健診にて指摘された生活習慣の見直しについて、積極的に相談・支援いたします。

診 察 日：毎週月曜日 午後2時より（予約制）

担 当 医：品川医師（産業医）

診療内容：問診・診察・各種検査・生活指導（保険診療となり、自己負担がかかります）

※診療のご案内の詳細については病院のホームページもご参照ください。

申し込み及び問い合わせ

健康管理センター：担当 渡邊、志田、平澤

TEL：（03）3899-1311（代表） 内線1360

フリーダイヤル：0120-311-100

FAX：（03）6863-7070

お気軽にお問合せください。



病理診断センター

特色

患者さまが来院されると適切な診断と治療が行われるわけですが、その際には“病理診断”が最終診断となり、重要な役割を果たすことになります。その最終診断を行っているのが、当病理診断センターの病理医です。病理医とは“病理診断を専門とする医師”で、日本ではその認知度はそれほど高くないものの、欧米では“医者のコンサルタント”と位置付けられ、doctor's doctor と呼ばれております。また、近年の医療の進歩により、患者さまそれぞれに適した治療が求められるようになり、より正確な病理診断が要求されつつあります。当病理診断センターでは、臨床医と密に連絡を取り、迅速かつ正確な病理診断を患者さまに提供できるように努めております。

■スタッフ

Staff



センター長 (常勤病理医) **清水 道生**

日本病理学会病理専門医・指導医
日本臨床細胞学会細胞診断専門医・指導医
日本解剖学会認定指導医（病理診断）
死体解剖資格
International Board of Cytopathology
埼玉医科大学名誉教授
日本医科大学客員教授
北海道大学客員教授

副主任 **保坂 明美** 臨床検査技師

主な検査機器・設備

- 組織検査用一般機器、撮影装置付き顕微鏡、凍結用フリーザー
術中迅速診断用クリオスタット
病理解剖（剖検）における一般機器および設備

平成30年度 診療実績

病理組織診断	1,810件
院外病理組織診断	1,605件
術中迅速診断	20件
病理解剖（剖検）	4件
細胞診（BMLへ外注）	1,093件



▲術中迅速診断用クリオスタット



▲顕微鏡撮影装置



INDEX — 関連医療施設等のご案内 —

■長寿リハビリセンター病院 …… 35



■博慈会腎クリニック …………… 37



■博慈会居宅介護支援事業所 …… 38



■医療法人社団健康増進会
博慈会田園クリニック …………… 39





関連医療施設等のご案内

長寿リハビリセンター病院

特色

療養病棟は、急性期医療の治療が終えても引き続き医療提供の必要度が高く、病院での療養が継続的に必要な患者さまを対象にご利用いただく病棟です。156床（個室12部屋）で療養期を支える恵まれた環境のもと長期入院が可能です。特に人工呼吸器装着の患者さまを積極的に受け入れるような体制を整え強化しております。

回復期リハビリテーション病棟35床（個室1部屋・2人室3部屋）には整形外科の術後や骨折等、

保存的治療後の患者様に対して、日常生活自立度（ADL）を向上させ、家庭復帰を目的とした集中的なリハビリテーションを行っております。

医師、看護師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、栄養管理士などの専門職種が共同で患者さまに合ったプログラムを作成し、出来る限りご希望に添える形の退院を目標に、入院時からサポートさせていただきます。

また、当院での診断や治療が困難と判断された患者さまに対しては、隣接する博慈会記念総合病院

各診療科の医師と連携し、往受診→検査→診断→治療を速やかに行なう体制が整っているので安心して入院生活を送れる環境が整っております。

■スタッフ

Staff



院長 小倉 篤

金沢医科大学

医 師	瀬田 健一	日本医科大学
-----	-------	--------

医 師	猪股 出	長崎大学医学部
-----	------	---------

医 師	小川 剛	日本医科大学
-----	------	--------

医 師	町田 正文	日本大学医学部
-----	-------	---------

相談窓口

日祝除く 9:00~16:00

長寿リハビリセンター病院
TEL 03-3899-7011 (代表)

● 入院までのながれ ●

お問い合わせ



情報提供書・日常生活状況票のご送付



ご家族さまとの面談・入院日調整

* 情報提供書をご送付いただいた当日にお受け入れできるか否かご連絡差し上げます。

* ご家族さまとの面談終了時に転院希望日をうかがっております。



平成30年度 診療実績

医療区分 3	医療区分 2	医療区分 1
30.0%	58.1%	11.9%

平成30年度 紹介件数 …… 254件

●対象疾患

- ・難病
- ・パーキンソン病関連疾患
- ・脊椎損傷・頸椎損傷
- ・慢性閉塞性肺疾患
- ・肺気腫
- ・認知症
- ・感染症
- ・褥瘡

●対象となる状態

- ・医師および看護師により常時管理が必要
- ・点滴【末梢点滴・24時間持続点滴・中心静脈栄養（CVポート可）】
- ・人工呼吸器を使用
- ・気管切開が行われている状態
- ・酸素療法
- ・輸血療法
- ・経鼻胃管や胃瘻などの経腸栄養
- ・頻回の喀痰吸引を実施
- ・頻回の血糖測定を実施
- ・インスリンを投与
- ・医療用麻薬などの薬剤投与
- ・創傷（手術傷や感染傷を含む）処置
- ・皮膚潰瘍または下腿もしくは足部の蜂窩炎、膿などの感染症に対する治療を実施



回復期リハビリテーション病棟(35床)

平成30年度 診療実績

対象疾患および状態の患者比率

I	1件	1%
II	67件	72%
III	0件	0%
IV	5件	5%
V	20件	22%

在宅復帰率

自宅	96%
施設	1%
病院	3%



平成30年度 紹介件数 …… 145件

対象疾患および状態

I	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態、義肢装着訓練を要する状態
II	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態
III	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態
IV	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経・筋又は靱帯損傷後の状態。手術後の状態
V	股関節又は膝関節の置換術後の状態





関連医療施設等のご案内

博慈会腎クリニック

特色

当院は 36 床の血液透析ベッドを有する腎臓専門のクリニックです。

腎臓内科を専門外来として開設しており、腎炎から保存期腎不全、腹膜透析および腎移植後の管理まで幅広く診療を行っています。

血液透析療法においては、最先端の機材と装置を完備し、精度の高い水質管理を行い、常にクリーンな透析液を供給出来る様努めています。データに基づいたきめ細かい診療を専門医とともに経験豊かな臨床工学技士、看護師が行っています。必要に応じて、博慈会記念総合病院でのより高度な検査を受けられ、状況により速やかに入院加療が可能な体制も整えています。管理栄養士の栄養管理のもと透析食を提供させて頂いており、車いす対応の送迎車を使用している送迎システムも完備しています。安全で快適な質の高い治療を提供出来る様、スタッフ一同努めています。

平成30年度 診療実績

外来総患者数…………… 約1,340名／月
外来初診患者数…………… 193名／年



■スタッフ

Staff



院長 大沢 弘和

日本腎臓学会認定専門医
日本透析医学会認定専門医

非常勤医師

日本腎臓学会認定専門医
日本透析医学会認定専門医

■外来・地域連携担当表 Schedule

外来担当

腎臓内科

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	非常勤	—	—	非常勤	—	大沢
午後	—	—	—	腹膜透析	—	—

人工透析

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	大沢	大沢	非常勤	大沢	大沢	大沢
午後	非常勤	—	非常勤	—	—	—

地域連携担当（入院のご紹介ならびに相談）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	大沢	大沢	—	大沢	大沢	大沢
午後	大沢	大沢	—	大沢	大沢	大沢



関連医療施設等のご案内

博慈会居宅介護支援事業所

特色

当事業所は、専任介護支援専門員4名（うち主任介護支援専門員1名）が実務についております。

医療、介護、福祉に精通した介護支援専門員がチームで協力しながら、皆様の状態に合わせたケアプランの作成等を行っております。

■スタッフ

Staff

管理責任者	横田こす枝	主任介護支援専門員 薬剤師 社会福祉士
副主任	又吉 麻美	介護支援専門員 社会福祉士
介護支援専門員	松崎 昌江	介護福祉士
介護支援専門員	三浦 容子	栄養士

主な業務内容

- 在宅介護に係る相談への助言
- ケアプランの作成及び調整
- 介護保険に係る申請代行（要介護認定及び更新手続き代行）
- 施設サービスの申し込みや連絡調整
- 介護支援専門員向け法定研修への協力
- その他啓蒙活動

平成30年度 介護度別ケアプラン作成件数

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	51	169	122	84	26	452
女性	96	231	174	88	52	641
計	147	400	296	172	78	1,093

※当事業所は介護保険での居宅介護支援を行っております。予防の居宅介護支援は行っておりませんのでご了承下さい。

平成30年度 連携事業所及び医療機関数

訪問介護	17	通所リハビリ	2	訪問薬剤師	3
訪問看護	7	通所介護	12	訪問歯科診療	5
訪問リハビリ	2	ショートステイ	7	福祉用具	13
訪問入浴	2	訪問診療	6		



居宅介護支援とは

介護保険の在宅サービス等を適切に利用できるように居宅サービス計画（ケアプラン）の作成や介護サービス事業者との調整等を行うことをいいます。

これらの仕事を行うのが介護支援専門員（ケアマネジャー）です。



関連医療施設等のご案内

博慈会田園クリニック

特色

当クリニックは足立区の北西部舎人ライナーの見沼代親水公園駅そばにあり、**内科と整形外科の二科体制で地域医療を担っています（小児科は2018年9月で終了）。**

当クリニックは**一般財団法人博慈会の博慈会記念総合病院（日本医科大学特定関連病院）の関連施設であり、同病院の強いバックアップ体制が整っております。**内科だけでなく整形外科においても難治例、重症例の場合や、高度な検査・治療、手術、リハビリテーションなど必要な場合には同病院で早急に対応して頂いています。また、症状があるけれどもどの診療科に受診したら良いかわからない場合でも適時診察をさせて頂き最適な診療科にご紹介させて頂きます。

利便性を図るために、同病院との間で患者様がご利用頂ける送迎バスを運行しております。

今後とも安心と信頼を提供できるクリニックとして鋭意努力致しますので何か気になる症状がありましたらどんな些細なことでもご相談下さい。

平成30年4月より整形外科外来を大幅に増設いたしました（火曜日を除いて全日診療を行っています）。内科との並診が可能となっております。また現在、月・木曜日には外来物理療法もおこなっており、今後は施行日の増設を検討しております。症例がございましたら是非とも紹介をよろしくお願いいたします。

内科外来では、**土曜日は糖尿病を中心とした外来を行っています。インスリン治療を行ってられる患者さんの対応も可能**です。症例がございましたら是非とも紹介をよろしくお願いいたします。

平成30年度 診療実績

● 外来患者数（23,965名）

内科（16,504名）

初診…2,827名 再診…12,910名 その他…767名

小児科（498名）

初診…264名 再診…233名 その他…1名

整形外科（6,963名）

初診…933名 再診…5,966名 その他…64名

● 健診患者数

特定健診……………726人

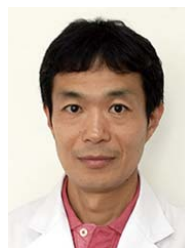
がん検診……………315人

肺炎球菌ワクチン……………174人

インフルエンザワクチン……………511人

■スタッフ

Staff



病院長 **西垣 均**

日本内科学会内科認定医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本医師会認定産業医

非常勤医師 5名



■外来・地域連携担当表 Schedule

外来担当

内科

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	西垣	島本	西垣	西垣	西垣	岡田
午後	西垣	島本	西垣	西垣	西垣	—

整形外科

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	鈴木	—	鈴木	弓場	鈴木	鈴木
午後	鈴木	—	鈴木	弓場	内野	—



INDEX - ご依頼(紹介)・ご予約方法について -

■外来受診・
入院依頼について 41



■放射線に関する
ご依頼(紹介) 42



■超音波・内視鏡検査に関する
ご依頼(紹介) 45



■リハビリテーションに関する
ご依頼(紹介) 47



ご依頼(紹介)・ご予約方法について



外来受診・入院依頼について

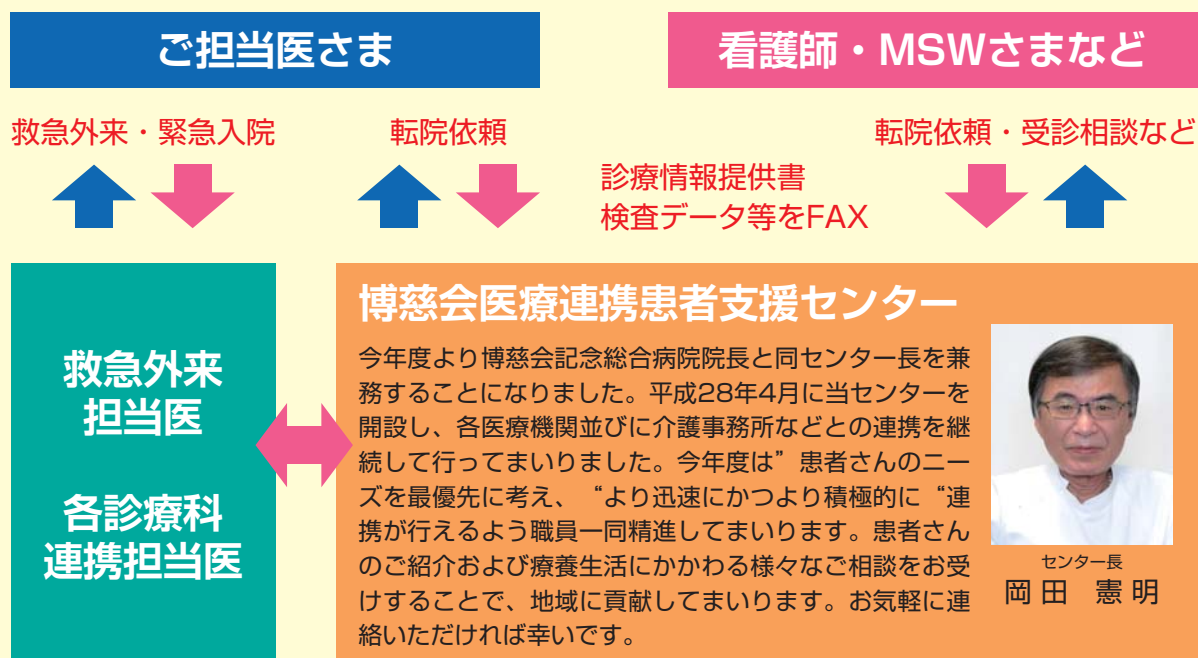
一般外来 午前受付 8:30~12:00 午後受付 13:30~16:00
初診の患者さまは、午前8:30~11:30までの受付となります。

診療情報提供書を持参のうえ、受付時間内にご来院ください。
また、午後診療のない診療科がありますので、外来担当表をご確認ください。

注) 以下の外来はご予約が必要です。事前のご確認をお願いいたします。

乳腺科、小児科特殊（予防接種、神経・心理外来、健診、心臓外科、アレルギー外来）

救急外来受診・転院依頼



診療情報提供・そのほか患者さまに関するお問い合わせ

博慈会医療連携患者支援センターまでご連絡ください。

TEL

03-3899-1311(代)
03-5647-1501(センター直通)

FAX

03-5647-1502



放射線に関するご依頼(紹介)

■ 平成30年度実績 主な検査件数の実績は放射線科の診療案内をご覧ください。

■ 院内設備と特色

1. X線撮影室（撮影室数3室）

- 内科領域、外科領域のほとんどの撮影が可能です。
- 特殊撮影（例）

乳房撮影、脊椎、下肢全長骨撮影、DAX法骨密度測定など無線式フラットパネルディテクタを使用する事により、多様な撮影に対してもスピーディに対応しております。

2. X線TV室（撮影室数2室）

- 透視画像を得られる事で、動画像見ながら各種の検査治療を行えます。
- 特殊撮影（例）
C-アーム方式装置ですと被検者を横向きにしなくても側面画像が得られます。断層撮影（トモシンセス）やインジェクターを使用したDSA画像も行えます。
- 2室共17inch×17inchフラットパネルディテクタを使用し、被曝低減、画質の向上を得ております。



一般撮影装置(シーメンス社製)



乳房撮影装置(シーメンス社製)



X線TV(島津社製)

3. 回診用撮影装置（撮影台数4台）

- 各病室、救急外来室などに撮影に伺います。
- 2台はフラットパネル方式を採用し本体のモニターにより、瞬時に画像確認ができます。



回診用X線撮影装置(島津社製)

4. 外科用イメージ装置（撮影台数1台）

- 手術室にて術中に透視画像を提供しております。



X線TV(島津社製)

5. X線CT室（撮影室数2室）

- マルチスライスCTにより高速・高精細スキャンを実現し、より正確な画像を得て診断に貢献しております。
- 特殊撮影（例）

CTガイド下穿刺などを行う際はCT透視が行えます。ワークステーション（解析装置）を備えておりますので、骨や血管の3D画像を得ております。心臓CT（コロナリー）や、脳血管、骨などを3D表示し、その後の手術などに役立つ画像情報を提供しております。



CT装置(東芝社製)



CT装置(フィリップス社製)

6. MRI室（撮影室数2室）

- 超電導1.5テスラ装置により各種の画像を得ております。脳梗塞に対応するため、Diffusion画像やT2強調画像は24時間体制で撮像出来ます。
- 特殊撮影（例）
外部ソフトである認知症診断に利用しているVSRADも行っております。
- 1室については、開口部70cmオープンボアデザインと145cmのショートガントリによる開放的な検査環境を実現しております。静音機能も兼ね備え、従来の装置に比べ快適性を目指しております。



MRI装置（シーメンス社製）



MRI装置（フィリップス社製）

7. 血管造影室（撮影室数2室）

- IVR（インターベシヨナルラディオグラフィー）を主に行い、脳、心臓、消化器臓器など多岐にわたり脈管系の診断にも活用しております。
- 特殊撮影（例）
未破裂動脈瘤に対するコイリング閉塞術、内頸動脈ステント留置術、脳動脈血栓除去術、肝動脈化学塞栓療法、バルーン下逆行性経静脈的塞栓術、不整脈アブレーション治療、その他各血管に対するステント留置などに活用しております。
- 東京都CCUネットワークに対応するため24時間カテーテル室を稼働出来る体制をとっております。緊急時の脳動脈血栓除去術も行えます。



血管造影装置（島津社製）



血管造影装置（フィリップス社製）

8. RI室（撮影室数1室）

- スペクト装置を備えてあり、各検査に対応しております。
- 特殊撮影（例）
脳血流量を一転採血により血流量の定量が出来ます。心臓血管に対して、運動、薬剤の負荷をかけた状態のスペクト像が得られます（心拍の状態を動画でも見られます）。ワークステーションにより健常者との血流量、骨転移、神経伝達系など被検者と比べ診断補助をしております。
- 診断はもとより、RIによる内用療法も行っております。
（ゾーフィゴ） 前立腺がん骨転移
（ストロンチウム） 各種固形がん多発骨転移に対する疼痛混和療法。



核医学検査装置（GE社製）

9. リニアック室（照射室数1室、治療計画用CT1室）

- 4～10MeV出力のリニアック装置を使用し放射線治療を行っております。
- 殊照射（例）
SRT法などにより照射を行います。IMRT方に準じた照射も行います。
- 診断棟とは別棟にあり落ち着いた環境で照射を行っております。公道に面している建物でありドア・ツー・ドアでの照射来院も可能です。



放射線治療装置（エレクトラ社製）



放射線科検査のご予約について

■対応可能な放射線検査

MRI		CT		マンモグラフィ	上部消化管造影
単純MRI	造影MRI	単純CT	造影CT		
MRCP	MRA	CTA	CTP		
		DIC-CT	3DCT	骨密度検査	下部消化管造影

シンチグラフィー

ガリウムシンチ タリウムシンチ 骨シンチ 心筋血流シンチ 脳血流シンチ
肺換気血流シンチ 甲状腺シンチ 出血シンチ 腎血流シンチ 肝脾シンチ RIアンギオグラフィー

ご予約

予約専用ダイヤル **03-3896-0606** に
お電話いただき、検査日時を決定します。

依頼書をFAX

診療情報提供書（放射線検査依頼書）に必要事項を記載し、FAXして
ください。

予約専用FAX **03-6863-3111**

必要書類の
記載と署名

MRI

MRI検査・造影問診票

CT

CT検査問診票・造影検査同意書

RI

RI検査説明・検査施行同意書

予約日に検査

問診票の注意事項を守り、検査当日は予約時間の30分前に受付にて必
要書類をご提出ください。

検査結果を郵送

検査結果は、放射線医師が読影し所見ならびに画像データCDを一週間
程度でお送りいたします。

放射線治療について

毎週水曜日午後／土曜日午前 日本医科大学・能勢教授による外来診療
診療情報提供書を持参のうえ、受診してください。

問) 博慈会記念総合病院 放射線科

TEL: 03-3899-1311 (内線1241) まで



超音波・内視鏡検査に関するご依頼(紹介)

上部消化管内視鏡検査ならびに超音波検査につきましては電話予約にて検査を行える体制を整えております。該当される患者さまがられましたら、ご依頼(紹介)のほどよろしくお願いいたします。

■特色・平成30年度実績

検査業務は、検体検査部門・生理機能検査部門・内視鏡検査部門に分かれており、感染制御チーム(ICT)などチーム医療にも参画しております。

<生理機能検査部門>

当科は心電図、超音波検査・肺機能検査・脳波・聴力検査など患者さまへ接することの多い多種にわたる検査を行っております。専門の認定技師もおり知識と技術で臨床医へ報告し患者さまの診断・治療方針決定を判断するための重要な情報を提供しております。

『患者さまへの心配り気遣いを忘れない検査技師』をモットーに笑顔で対応いたします。

・平成30年度 生理機能検査実績

平成30年度 生理機能検査実績			
心電図検査	13,670 件	呼吸機能VC/FVC	1,311 件
R-Rインターバル	27 件	呼吸機能セットFRC/DLCO	107 件
起立テスト	91 件	皮膚組織灌流圧検査SPP	38 件
負荷心電図検査	19 件	脳波	370 件
指尖脈波	6 件	誘発ABR聴性誘発反応検査	13 件
ホルター心電図検査	897 件	誘発SEP体性感覚誘発電位	1 件
ホルター心電図(ABPM)	12 件	誘発VEP視覚誘発電位	5 件
ABPMのみ	48 件	誘発MCV/SCV神経伝導速度	523 件
心臓超音波	3,623 件	標準純音聴力検査	1,693 件
経食道心エコー	5 件	検診聴力検査	837 件
トレッドミル	211 件	耳鳴ピッチマッチ・ラウドネス	38 件
エルゴメーター	407 件	精密聴力検査	51 件
ABI	2,030 件	補聴器適合検査	18 件
超音波腹部	1,817 件	チンパノメトリー	353 件
超音波頸動脈	841 件	耳小骨筋反射	31 件
超音波甲状腺	226 件	重心動揺検査	341 件
超音波生検	6 件	平衡機能検査(VOG)	45 件
超音波ラジオ波焼灼療法	2 件	鼻腔通気度検査	26 件
超音波表在	127 件	呼気NO検査	239 件
超音波下肢動・静脈	603 件		



生理機能検査・内視鏡検査受付

<内視鏡検査部門>

消化器内科・外科の医師により内視鏡検査時の検査補助を行っております。午前は上部消化管内視鏡検査、午後は下部消化管検査・気管支鏡検査・内視鏡的治療を行っており、夜間・休日の緊急対応ができるよう待機体制をとっております。

専門の内視鏡検査技師が2名おり、知識・技術の向上と習得に取り組み患者さまへの気配り・思いやりを持った対応を心がけております。また感染管理対策を徹底して行っており安心して検査に臨んでいただけます。

・平成30年度 実績

上部消化管内視鏡検査(EGD) : 2,037件

上部治療

- ・上部EMR : 4件
- ・EVL : 6件
- ・ESD : 6件
- ・EIS : 3件
- ・内視鏡的止血 : 30件
- ・異物除去 : 4件
- ・胃ろう造設術 : 29件
- ・胃ろう交換術 : 74件
- ・イレウスチューブ挿入術 : 21件
- ・ERCP : 145件
- ・胆管ステント留置術 : 51件
- ・食道ステント留置 : 0件
- ・十二指腸ステント留置 : 2件

下部消化管内視鏡(CS) : 734件

下部治療

- ・下部EMR : 189件
- ・バルーン拡張術 : 2件
- ・コロレクタルチューブ挿入術 : 12件
- ・気管支鏡検査 : 5件
- ・経気管支肺生検(TBB、TBLB、擦過) : 69件
- ・BAL : 9件
- ・EWS : 1件



内視鏡検査・生理機能検査受付



超音波検査・内視鏡検査のご予約について

■対応可能な検査

超音波検査

頸動脈超音波検査

甲状腺超音波検査

腹部超音波検査

心臓超音波検査

内視鏡検査

上部消化管内視鏡検査（経鼻内視鏡も可）

ご予約

予約専用ダイヤル **03-5837-5711** に
お電話いただき、検査日時を決定します。

依頼書をFAX

診療情報提供書（生理機能検査・上部消化管内視鏡検査依頼書）に必要な
事項を記載し、FAXしてください。

予約専用FAX **03-5837-5772**

必要書類

上部消化管内視鏡検査の場合

- ①問診票・同意書の**記載と署名**。
- ②予約時に**感染症の採血**（HBs抗原、HCV抗体、梅毒RPR/TRHA）
を行っていただき、判明次第、**検査結果をFAX**願います。

予約日に検査

問診票の注意事項を守り、検査当日は予約時間の30分前に受付にて必
要書類をご提出ください。

検査結果を郵送

検査結果は、担当医の所見・画像データCDを一週間程度でお送りい
たします。上部消化管内視鏡検査にて生検した場合は2週間程度かか
ります。

問）博慈会記念総合病院 生理機能検査室・内視鏡検査室

TEL：03-3899-1311（内線1262）まで



リハビリテーションに関するご依頼(紹介)

リハビリテーション科

特色

リハビリテーション科では、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など、専門のスタッフが互いに協力し、患者さまの身体機能の回復を支援しております。定期的に患者さまの疾患変化に合わせたリハビリ内容の検討も行っており、担当医師・看護師・医療ソーシャルワーカーと連携したカンファレンスを実施し、よりよい社会生活に向けた身体的な自立を目指し、安全で有効な治療を進めております。

- ・理学療法は、病気・怪我・寝たきりなどによって身体が不自由になった方々に対して、基本的動作能力（寝返りをする・起き上がる・座る・立つ・歩くなど）の維持・回復を主な目的として行います。日常生活に必要な動作の訓練（ADL訓練）や、痛みの軽減をはかる徒手療法などを行い、寝たきり予防、家庭復帰、社会復帰を援助します。
- ・作業療法では脳卒中や骨折などのさまざまな病気や怪我により、生活に支障をきたしている方の身体や心の機能の維持・改善をはかります。また、日常生活動作（食事・排泄・更衣・入浴等）を円滑に行えるように援助・訓練を行います。
- ・言語療法では音声機能や言語機能に障害のある方の機能の維持・向上を目的としております。言いたい言葉が出て来ないなどの症状がみられる「失語症」の方、呂律（ろれつ）がまわらないなどの症状がみられる「構音障害」の方など、個々の症状に合わせた訓練およびご家族に対しての助言を行います。急性期疾患を問わず、摂食障害・嚥下障害には、VF（嚥下透視検査）・VE（嚥下内視鏡検査）を行っております。

リハビリテーション室におきましては総面積362㎡、ガラス張りでご家族の方が見学されやすい空間となっております。

リハビリテーションでは、急性期から回復期までの入院患者さまを対象とするリハビリテーションを行っております。

急性期リハビリテーションは、「脳血管疾患、骨関節疾患、呼吸器疾患、がん、廃用症候群」の患者さまに対する治療を行っております。

回復期リハビリテーションでは、院内に併設する回復期リハビリテーションセンターにて脳血管疾患を対象とする患者さま、隣接する長寿リハビリセンター病院では、骨関節疾患を対象とする患者さまの回復期リハビリテーションを行っており、早期リハビリから退院まで密接な連携と急変時にも迅速に対応が可能な体制を整えております。

適応の患者さまがおられましたら、該当される診療科あてにご紹介くださるようお願いいたします。

■施設基準

博慈会記念総合病院

- ・脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅰ
- ・運動器リハビリテーション料Ⅰ
- ・呼吸器リハビリテーション料Ⅰ
- ・廃用症候群リハビリテーション料Ⅰ
- ・がん患者リハビリテーション

長寿リハビリセンター病院

- ・運動器リハビリテーション料Ⅱ

■平成30年度 診療実績

- ・脳血管リハビリテーションⅠ…………… 35,208単位
- ・運動器リハビリテーションⅠ…………… 41,253単位
- ・呼吸器リハビリテーションⅠ…………… 2,513単位
- ・廃用症候群リハビリテーションⅠ…………… 870単位
- ・がんリハビリテーション…………… 2,787単位
- ・摂食嚥下療法…………… 738単位



リハビリテーション室

リハビリテーション
見学スペース





INDEX — 様式集（依頼書・同意書等） —

■放射線関連 様式

・ 診療情報提供書（放射線検査依頼書）	49
・ CT検査問診票・造影検査同意書	50
・ MRI検査・造影問診票	51
・ RI検査説明・検査施行同意書	52
・ ゴーフィゴ、メタストロン、リニアックについて	53

■生理機能検査・内視鏡検査 様式

・ 生理機能検査予約票・注意事項	54
・ 診療情報提供書（生理機能検査・上部消化管内視鏡検査依頼書）	55
・ 上部消化管内視鏡検査予約票（経口用）	56
・ 胃内視鏡検査予定表	57
・ 上部消化管内視鏡検査予約票（経鼻用）	58
・ 経鼻内視鏡検査予定表	59
・ 上部消化管内視鏡検査問診票・同意書	60

この様式集の書式は、コピーしてお使いいただけます。
また、博慈会のホームページよりダウンロードできます。



診療情報提供書(放射線検査依頼書)

(予約専用電話番号 03-3896-0606, 予約専用FAX 03-6863-3111)

依頼先医療機関

紹介元医療機関

郵便番号：123-0864

住 所：東京都足立区鹿浜5-11-1

医療機関：博慈会記念総合病院

担当医師：放射線科 福永部長御待史

担 当 科

担当医師

令和

年

月

日

患者氏名		生年月日	MTSHR 年 月 日 歳
検査目的		住 所	
		電話番号	
		特記事項	

検査項目（依頼する検査項目、造影剤の有無にレ点チェックしてください）

- ☐CT検査一部位（）

造影剤使用 ☐有り ☐無し
- ☐MRI検査一部位（）

造影剤使用 ☐有り ☐無し
- ☐RI検査一部位（）
- ☐骨密度検査（DXA法）

身長cm, 体重kg
- ☐マンモグラフィー検査
- ☐上部消化管造影検査（食道造影も含む）

CT検査問診票・造影検査同意書

検査予約日 令和 年 月 日 午前・午後 時 分 (曜日)

患者氏名 様

造 影 検 査 問 診

検査前の食事は禁食して下さい。(水のみは大丈夫です)

✓記入をお願いいたします

- | | | | | |
|--------------|---|---|---|---|
| 1. ヨード過敏の既往歴 | あ | り | な | し |
| 2. アレルギー及び喘息 | あ | り | な | し |
| 3. 腎機能障害 | あ | り | な | し |

造影剤使用 【 可 ・ 不可 】

造 影 C T 検 査 同 意 事 項

CT検査の際に、造影剤という薬を静脈血管より注射しながら撮影を行わないと、正確な診断出来ない病気もあります。

造影剤は、副作用の少ない薬ですが、まれに下記のような副作用を起こす場合があります。

アナフィラキシーショック、その他の多様な副作用。

したがって、造影剤の必要のある方のみを使用します。

以前に造影剤により副作用の出たことのある方、喘息のある方は副作用が出る可能性が高いので原則として使用しません。

造影検査を必要とするかの最終判断は、検査を担当する放射線科医師が決定します。

上記について同意します。

依 頼 医 師 名

ご本人(又は代理人)の署名

MRI検査・造影問診票

検査予約日 令和 年 月 日 午前・午後 時 分 (曜日)

患者氏名 様

- 検査機械の性質上大きな音が出ます。
 - 検査は、トンネルの様な狭い場所で撮影します。
 - 金属類、磁気性のカードなどは、外していただきます。
- 以上のご説明をお願いいたします。

注意事項のお願い

□に✓の記入をお願いいたします。

1. 体内に金属(人工関節、脳外科や外科での手術歴など)の有無 有る場合 (内容) ☐
2. 腹部、骨盤撮影の場合は、**検査前の食事は禁食してください** (水のみは大丈夫です) ☐
3. 入れ歯、補聴器、カラーコンタクトなどは外していただきます。(刺青等は撮影できない場合があります) ☐
4. 検査衣に更衣をしていただきます。 ☐
5. お化粧などの物に、金属が含まれている場合があります、火傷の可能性もあります。 ☐
6. 狭い空間に耐えられる方(閉所恐怖症など)、検査を実施できない場合もあります。 ☐

造影検査問診

(造影剤を使用する人のみ)

検査前の食事は禁食して下さい。(水のみは大丈夫です)

1. ヨード過敏の既往歴
2. アレルギー及び喘息
3. 腎機能障害
4. 鉄剤による過敏症

あ	り	な	し
あ	り	な	し
あ	り	な	し
あ	り	な	し

MRI検査の際に、造影剤という薬を静脈血管より注射しながら撮影しないと診断できない病気もあります。造影剤は、副作用の少ない薬ですが、まれに下記のような副作用を起こす場合があります。

金属による、アナフィラキシーショック、その他の多様な副作用。

したがって、造影剤の必要のある方のみを使用します。

以前に造影剤により副作用の出たことのある方、喘息のある方は副作用が出る可能性が高いので、原則として使用しません。その他、腎障害のある方、鉄剤などに過敏な方は、造影剤の使用はいたしません。

造影検査を必要とするかの最終判断は、検査を担当する放射線科医師が決定します。

上記について同意します。

依頼医師名

ご本人(又は代理人)の署名

RI 検査説明・検査施行同意書

検査予約日 令和 年 月 日 午前・午後 時 分 (曜日)

患者氏名 様

1. RI検査の副作用と、被ばくについて

画像診断に必要な、放射線同位元素薬剤を使用するため、医療被曝を伴います。(健康上には問題ありません)

副作用については、治療を必要とするものは、各調査機関より報告されていません。

2. 検査時の注意

検査の項目、種類により、撮像時間や注意事項などが異なります。

● 頭 部

脳血流スペクト

☒ の記入をお願いします

☐

検査時間 60分

前処置なし

ダットスキャン

☐

検査総時間3時間30分

前処置なし

唾液腺シンチ

☐

検査時間 60分

前処置なし

● 心臓

負荷心筋スペクト

☐

検査総時間4時間30分

※

安静時心筋スペクト

☐

検査時間 60分

※

MIBG心筋(スペクト)

☐

検査総時間3時間30分

※

心プールシンチ

☐

検査時間 60分

前処置なし

● 全身及び炎症その他

骨 シンチ

☐

検査総時間3時間30分

前処置なし

ガリウム シンチ

☐

検査2日前投薬 検査時間60分

下剤の投与

甲状腺シンチ

☐

検査総時間3時間30分

前処置なし

副甲状腺シンチ

☐

検査総時間3時間30分

※

副腎シンチ

☐

検査総時間3時間30分

※

肺血流シンチ

☐

検査時間 30分

前処置なし

その他の部位検査についてはお問い合わせください。

※

朝食止め、常用の投薬については予約時にご相談ください

依頼医師名

ご本人(又は代理人)の署名

2017年04月01日より

前立腺がんによる 多発性骨転移治療放射性同位元素による治療

塩化ラジウム(223Ra)注射液ゾーフィゴ®静注
骨に転移した去勢抵抗性前立腺がんに対して 抗がん作用を持つ、
治療用の放射性医薬品（注射薬）を使用します。

骨転移のある去勢抵抗性前立腺癌に対する治療薬『ゾーフィゴ®静注』により、プラセボと比較し
全生存期間を優位に延長します。

投与適応に対しては、投与前チェックシートをご用意しておりますのでお問い合わせください。

（投与例）

貴院様 → 当院放射線科予約センター（電話） → 当院泌尿器科受診（投与） → 次回受診日の決定
（受診日の決定） ※1 （治療スケジュールの説明など・・・）

◎最長6か月の治療になります、治療の途中、治療後骨シンチグラフィーを行う場合があります。

投与前に必ず採血にて治療可能か判断いたします。

骨転移による疼痛緩和治療 ～ メタストロン（ストロチウム89）

各種の固形がん骨転移疼痛を緩和する放射性医薬品（注射薬）を使用します。

骨転移による疼痛を緩和します、一度の静脈注射により終了いたします。
各種疼痛緩和薬剤と併用でき、内服薬剤の減量、停止出来た等の報告も多数あります。

（投与例）

貴院様 → 当院放射線科予約センター（電話） → 当院各診療科受診（投与） → 次回受診日の決定
（受診日の決定） ※1 （治療スケジュールの説明など・・・）

◎最長6か月の経過観察を行います、治療の途中、投与後骨シンチグラフィーを行う場合があります。

投与前に必ず採血にて治療可能か判断いたします。

経過観察は、当院各診療科により管理をいたします。

リニアックによる外部照射 ～ 多様な照射法により治療（根治治療、予防照射、疼痛緩和）

IGRT（CTイメージにより毎照射位置確認）を使用し、より正確な照射を行っています。

その他、電子線による表在治療、などまずはご相談いただき選り良い治療を心がけています。

（予約及びご相談）

貴院様 → 当院放射線治療室受付（電話） → 当院放射線科受診（治療説明） → 次回来院、治療開始
（受診日の決定） ※2 （治療スケジュールの決定・・・）

※1 放射線科予約センター（直通電話） 03-3896-0606

※2 記念病院 （代表電話） 03-3899-1311 放射線治療室へ

放射線科（fax No） 03-6863-3111

生理検査予約票・注意事項(博慈会記念総合病院用)

氏名

様 検査日 月 日 ()

午前 ・ 午後 時 分

<検査項目・注意事項>

● 超音波検査(腹部)

検査前日は夜9時頃までに夕食を済ませ、その後は飲食をしないでください。

検査当日は全ての飲食を止め、タバコも吸わないでください。

● 超音波(頸動脈・甲状腺)

検査前日・検査当日の食事の制限は特にありませんが、当日、タバコは吸わないでください。

● 心エコー 特に、食事の制限はありません。

検査を受ける患者さまへ

予約30分前に博慈会記念総合病院新患受付にお越しください。

紹介状・保険証・博慈会記念総合病院の診察券をお持ちの方はご持参ください。

予約日に来院できない場合は、必ず前日までに博慈会記念総合病院
(03-3899-1311 大代表)生理機能検査室へご連絡ください。

受ける検査項目の注意事項を良く読み、医師・看護師・検査技師の指示に従ってください。

博慈会記念総合病院
東京都足立区鹿浜 5-11-1
TEL 03-3899-1311(大代表)

診療情報提供書(生理機能検査・上部消化管内視鏡検査依頼書)

(予約専用電話番号 03-5837-5771 ,予約専用FAX 03-5837-5772)

依頼先医療機関

紹介元医療機関

郵便番号:123-0864

住 所 :東京都足立区鹿浜5-11-1

医療機関:博慈会記念総合病院

検査担当医師御中

担当科 :

担当医師:

令和 年 月 日

患者氏名		生年月日	MTSHR 年 月 日 歳
検査目的		住所	
		電話番号	
		特記事項	

検査項目(依頼する検査項目にレ点チェックしてください)

検査予約日 令和 年 月 日 午前・午後 時 分

生理機能検査

超音波検査

☐腹部☐頸動脈☐甲状腺☐心エコー

上部消化管内視鏡検査

☐経口☐経鼻

上部消化管内視鏡検査予約票（経口用）

注意事項

（博慈会記念総合病院用）

氏名

様

検査日 令和 年 月 日 ()
午前・午後 時 分

*** 検査を受ける患者さまへ ***

ご来院時間、ご来院場所

- * 予約時間の30分前に博慈会記念総合病院新患受付にお越しください。
- * 紹介状・保険証・博慈会記念総合病院の診察券をお持ちの方はご持参ください。
- * 都合により、予約の時間通りに検査出来ない場合もありますのでご了承ください。

予約の変更について

- * 予約日に来院できない場合は、必ず前日までに博慈会記念総合病院（03-3899-1311 大代表）生理機能検査室へご連絡ください。

ご注意

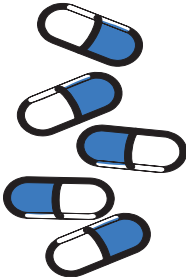
- * 検査についての注意事項をよく読み、医師、看護師の指示、検査技師の案内に従ってください。

博慈会記念総合病院
東京都足立区鹿浜 5-11-1
☎ 03-3899-1311 (大代表)



※検査のため 月 日より_____の内服を中止してください

胃内視鏡検査予定表

	月 日(検査前日)	月 日 (検査当日)	(検 査 後)
治療・処置	夜 9 時 ☐ 普段から夕食後就寝前に服用されている薬は、いつものように服用してください 	☐ 薬の服用はしないでください（ただし、医師より指示があった場合はそれにしたがってください） <u>検査開始予定時間</u> 午前 時 分 検査室にて準備、前処置を行います ☐ 予定時間前にトイレを済ませてください ☐ 義歯、装飾品などは外してください ☐ シロップ(胃をきれいにする薬)を飲みます ☐ のどに麻酔をします（1 分間のうがい） ☐ 検査前に肩に筋肉注射（胃の動きをとる注射）をします  ☐ 検査を楽に行うためにのどに麻酔のスプレーをします	☐ その他検査予定 時 分 ☐ 検査後の診察予定 有 ・ 無 ・ 所見確認 ☐ 次回診察予約 有 ・ 無 ・ 相 談 ☐ 生 検 有 ・ 無 N s サイン
検査		上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)を行います 左横になったままでカメラをのみます	
検温		検査中、血圧を測ります	
食事	検査前日は、アルコール類禁止 夕食は午後 9 時頃までに済ませ、以後食べないでください 	朝食・検査前は絶対に食べたり飲んだりしないでください。 	☐ 検査 1 時間後まで禁飲食です。1 時間後少量の水を飲んでむせなければ摂取可能です ☐ 生検（胃の粘膜から組織を採取すること）をした場合は 2 時間後から摂取可能です ☐ 生検した日は、アルコール類や刺激物の（カレーやコーヒーなど）摂取は避けてください
活動	制限はありません	当日は禁煙してください 	注射により眼がチカチカすることがあります。当日、車の運転はしないでください
清潔	制限はありません	制限はありません	制限はありません
説明	早めに就寝し、十分に睡眠を取ってください	検査前の処置や検査時の注意点について説明があります	看護師より検査後に際しての説明があります

上部消化管内視鏡検査予約票（経鼻用）

注意事項

（博慈会記念総合病院用）

氏名

様

検査日 令和 年 月 日 ()
午前・午後 時 分

*** 検査を受ける患者さまへ ***

ご来院時間、ご来院場所

- * 予約時間の30分前に博慈会記念総合病院新患受付にお越しください。
- * 紹介状・保険証・博慈会記念総合病院の診察券をお持ちの方はご持参ください。
- * 都合により、予約の時間通りに検査出来ない場合もありますのでご了承ください。

予約の変更について

- * 予約日に来院できない場合は、必ず前日までに博慈会記念総合病院（03-3899-1311 大代表）生理機能検査室へご連絡ください。

ご注意

- * 検査についての注意事項をよく読み、医師、看護師の指示、検査技師の案内に従ってください。

博慈会記念総合病院

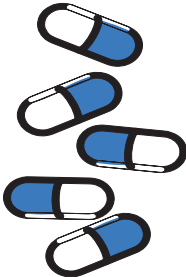
東京都足立区鹿浜 5-11-1

☎ 03-3899-1311 (大代表)



※検査のため 月 日より_____の内服を中止してください

経鼻内視鏡検査予定表

	月 日(検査前日)	月 日 (検査当日)	(検 査 後)
治療・処置	夜 9 時 ☐ 普段から夕食後就寝前に服用されている薬は、いつものように服用してください 	☐ 薬の服用はしないでください（ただし、医師より指示があった場合はそれにしたがってください） 検査開始予定時間 午前 時 分 検査室にて準備、前処置を行います ☐ 予定時間前にトイレを済ませてください ☐ 義歯、装飾品などは外してください ☐ 鼻から麻酔をします ☐ シロップ(胃をきれいにする薬)を飲みます ☐ 検査前に肩に筋肉注射（胃の動きをとる注射）をします 	☐ その他検査予定 時 分 ☐ 検査後の診察予定 有 ・ 無 ・ 所見確認 ☐ 次回診察予約 有 ・ 無 ・ 相 談 ☐ 生 検 有 ・ 無 N s サイン
検査		上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)を行います 左横になったままで鼻からカメラを挿入します	
検温		検査中、血圧を測ります	
食事	検査前日は、アルコール類禁止 夕食は午後 9 時頃までに済ませ、以後食べないでください 	朝食・検査前は絶対に食べたり飲んだりしないでください。 	☐ 検査 1 時間後まで禁飲食です。1 時間後少量の水を飲んでむせなければ摂取可能です ☐ 生検（胃の粘膜から組織を採取すること）をした場合は 2 時間後から摂取可能です ☐ 生検した日は、アルコール類や刺激物の（カレーやコーヒーなど）摂取は避けてください
活動	制限はありません	当日は禁煙してください 	注射により眼がチカチカすることがあります。当日、車の運転はしないでください
清潔	制限はありません	制限はありません	制限はありません
説明	早めに就寝し、十分に睡眠を取ってください	検査前の処置や検査時の注意点について説明があります	看護師より検査後に際しての説明があります

樣式集（依頼書・同意書等）

記入お願いいたします。

- | | | | |
|-------------|----|---|----|
| 1、心疾患の有無 | 有り | ・ | 無し |
| 2、緑内障の有無 | 有り | ・ | 無し |
| 3、前立腺肥大症の有無 | 有り | ・ | 無し |
| 4、糖尿病の有無 | 有り | ・ | 無し |

以上の項目ならびに薬剤アレルギーなどを考慮したうえで

ブスコパン使用 可 ・ 不可

グルカゴン使用 可 ・ 不可

- 5、常用内服薬中での抗凝固剤の有無 有り ・ 無し ・ 不明

*この項目に記入のない時、もしくは抗凝固剤の有無を把握していない時は、
いかなる場合でも生検は施行いたしません。

抗凝固剤有の場合、 日前より中止・継続中
(中止薬剤名:)

- 6、食道・胃の手術歴の有無 有り ・ 無し

上部消化管内視鏡検査同意事項

同意、署名をお願いいたします。

- ## 1 検査の目的、必要性

上部消化管とは食道、胃、十二指腸を指します。これらの部位にできる病気(炎症、潰瘍、ポリープ、がん、静脈瘤など)を見つけ、適切な治療を考えるために行います。

- ## 2 方法

- ・当日食事をしていないことを確認した後、胃の泡を消す薬を内服します。
その後キシロカインという薬でのどの奥を麻酔し検査によるのどへの苦痛を少なくします。
(経鼻の場合は、鼻から麻酔をします)
- ・胃腸の運動を抑えて観察しやすくするために検査直前に筋肉注射を行います、合併症によっては注射をしない場合もあります。検査台に左向きで横に寝て、マウスピースをくわえ検査を開始します。
- ・検査所要時間はおおよそ15-20分ですが、病変の性質などで多少前後します。
- ・より詳細な観察を必要とする場合、胃ではインジゴカルミンという青い色素、食道ではルゴールという茶色の色素を使用します。検査後、尿や便の着色(緑色調)、ルゴールでは胸やけが起こることがありますが、基本的には無害な物質であり、自然に消失しますのでご心配ありません。
- ・炎症や腫瘍の性質をより詳細に調べるために生検(病理学的な評価のための数ミリ大の組織片の採取)をすることがあります。

- ### 3 危険性、合併症、副作用について

非常に安全な検査ですが、ごく稀に偶発症が発生する場合があります。

のどの麻酔や筋肉注射によるアレルギーやショック症状、食道・胃・十二指腸の損傷や穿孔、生検による出血、その他、予期できない偶発症が起こります。万が一合併症が発症した場合、止血処置・輸血・外科的手術あるいは蘇生などの最善の方法で対処します。

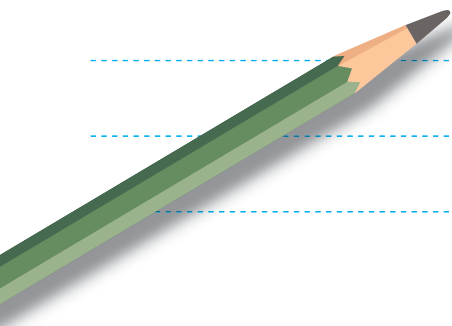
上記について同意します。

依賴醫師名：

ご本人(又は代理人)の署名:

MEMO

Handwriting practice area with horizontal dashed lines.





INDEX - 早わかり一覧表 -

■ 外来診療担当表 (博慈会記念総合病院・長寿リハビリセンター病院・博慈会腎クリニック)	63
■ 診療科別地域連携担当医表	64
■ 外来診療日のご案内	65
■ 交通案内	66



院長 岡田 憲明
副院長 田島 剛
副院長 吉村 和泰
副院長 竹中 圭
副院長 星野 瑞
副院長 長田 祐二

博慈会記念総合病院 外来診療担当表

代表電話 03-3899-1311 直接検査予約専用 03-3896-0606

外来受付時間 午前8:30~12:00 午後13:30~16:00 緊急受付24時間(要電話連絡)

初診の患者様は、午前8:30~11:30までの受付となります。

※当院はCCUネットワーク加入、脳卒中急性期医療機関(t-PA対応)認定施設です。

〒123-0864

東京都足立区鹿浜5-11-1

博慈会記念総合病院

http://www.hakujikai.or.jp

E-mail:info@hakujikai.or.jp

博慈会記念総合病院	月	火	水	木	金	土
第1内科(呼吸器)	竹中 圭・内藤智之	榎原桂太郎	江原久夫	竹中 圭	清水理光	高橋彬彦
第2内科(消化器)	岡田憲明・濱達彦	長田祐二・滝保彦 山中 聡	岡田憲明・滝保彦	安良岡高志・大野弘貴	長田祐二・岡田憲明	濱達彦・安良岡高志
第3内科(循環器)	三軒豪仁 朝倉 靖(予約)	田中邦夫・平澤泰宏 ☆	鈴木啓士 ☆	田中邦夫 ☆	平澤泰宏 ☆	三軒豪仁 ☆
第4内科(糖尿病)	☆	☆	小野瀬裕之(午前、午後)	安藤久恵	☆	非常勤医師
第5内科(神経内科)	駒場祐一	有井孝子	酒巻雅典	松本典子	駒場祐一	畠 星羅
内科総合外来	榎原桂太郎	三宅一昌	酒巻雅典	安藤久恵	駒場祐一	☆
放射線科	福永 毅 (診断・画像検査)	日医大より (診断・画像検査)	福永 毅 (診断・画像検査・放射線治療)	福永 毅 (診断・画像検査)	福永 毅 (診断・画像検査)	福永 毅 (診断・画像検査・放射線治療)
小児科	飯塚雄俊・三重野孝太郎 落合 悟 予防接種(予約) 神経外科	田島 剛・高宮聖実 ☆	宮下英将・三重野孝太郎 嶋田怜士 神経外来 心理外来(予約)	飯塚雄俊・三重野孝太郎 景山秀二 健診(予約) 予防接種(予約) 心臓外来(予約)	飯塚雄俊・宮下英将 佐藤恭弘 アレルギー外来(予約)	田島 剛・三重野孝太郎 腎臓外来(予約) ☆
外科	吉村和泰	高尾嘉宗	吉村和泰	☆	沖野哲也	住吉宏樹・柏原 元 (下肢静脈瘤外来第4週)
乳腺科	☆	武井寛幸(第2・4週)	☆	栗田智子	☆	☆
	☆	武井寛幸	☆	☆	☆	☆
呼吸器外科	☆	☆	☆	井上達哉	☆	☆
脳神経外科	樋口直司	日医大より	樋口直司	中川俊祐	日医大より	佐藤俊
整形外科	町田正文(脊椎・側弯診) 今村安秀(脊椎診) 星野 瑞(脊椎診) 谷口久樹	内野正隆 森 聖 弓場隆雄	内野正隆 谷口久樹(脊椎診)	町田正文 星野 瑞 森 聖(第1・3・5週) 谷口久樹(第2・4週)	星野瑞(第1・3・5週) 内野正隆(第2・4週) 森 聖(関節診) 加藤有紀(スポーツ診) 弓場隆雄	星野 瑞(第1・3・5週) 森 聖(第2・4週) 谷口久樹(第1・3・5週) 弓場隆雄
形成外科	大木琴美 (手術)	大木琴美 ☆	日医大より (手術)	大木琴美 (手術)	大木琴美 ☆	日医大より ☆
泌尿器科	白井将文	塩路 豪	塩路 豪	白井将文	香山重軌	香山重軌
眼科	富川節子 (検査)	(手術) 藤田美穂	中山滋章 中山滋章・富川節子	藤田美穂 ☆	(手術) 日医大より	富川節子・日医大より ☆
皮膚科	池田彩子 池田彩子	☆ ☆	中島弓子 ☆	池田彩子 池田彩子	☆ ☆	☆ ☆
耳鼻科	奈野恵理子 ☆	青木秀治 青木秀治	奈野恵理子 ☆	奈野恵理子 奈野恵理子	奈野恵理子 ☆	奈野恵理子 ☆

長寿リハビリセンター病院	月	火	水	木	金	土
内科	☆	小倉 篤	☆	☆	☆	☆
ものわすれ外来	☆	☆	☆	☆	☆	☆
	☆	福生吉裕	☆	☆	☆	☆
精神神経科	☆	☆	☆	☆	☆	☆
	☆	☆	☆	☆	☆	☆
歯科・口腔外科	園山智生・大中恵里子 中村勇貴	園山智生・大中恵里子 中村勇貴	園山智生・中村勇貴	園山智生・大中恵里子 中村勇貴	園山智生・大中恵里子	園山智生・大中恵里子 中村勇貴
	園山智生・大中恵里子 中村勇貴	大中恵里子・中村勇貴	園山智生・中村勇貴	園山智生・大中恵里子 中村勇貴	園山智生・大中恵里子	☆

博慈会腎クリニック	月	火	水	木	金	土
	非常勤医師	☆	☆	非常勤医師	☆	大沢弘和
	☆	☆	☆	腹膜透析(予約)	☆	☆

☆印は休診となります。

2019年7月1日現在

診療科別地域連携担当医

* 患者様のご紹介やご相談がありましたら、下記の担当医にご連絡ください。担当科が不明な場合は、内科系は竹中医師、外科系は星野医師にご連絡ください。

【院長】 岡田憲明 【副院長】 田島 剛 吉村和泰 竹中 圭 星野 端 長田 祐二

【患者支援センター長】 岡田 憲明 【診療統括責任者】 内科系：竹中 圭 外科系：星野 端

診療科	責任者	時間	月	火	水	木	金	土
呼吸器科	副院長：竹中 圭 部長：榊原桂太郎	午前	榊原桂太郎	竹中 圭	竹中 圭	榊原桂太郎	榊原桂太郎	竹中 圭
		午後	竹中 圭			竹中 圭		※
消化器科 糖尿病内分泌科	副院長：長田祐二 部長：滝 保彦	午前	滝 保彦	大野弘貴	滝 保彦	長田祐二	滝 保彦	長田祐二
		午後		長田祐二				
血液内科		午前	—	山中 聡	—	—	—	—
		午後		—				
循環器科	部長：平澤泰宏	午前	酒井 伸	三軒豪仁	酒井 伸	三軒豪仁	酒井 伸	鈴木啓士
		午後	平澤泰宏	平澤泰宏		鈴木啓士	鈴木啓士	酒井 伸
腎臓内科	腎クリニック院長： 大沢弘和 医員：中里 玲	午前	中里 玲	中里 玲	中里 玲	大沢弘和	中里 玲	中里 玲
		午後						※
放射線科	部長：福永 毅 (検査・診断)	午前	福永 毅	—	—	福永 毅	福永 毅	福永 毅
		午後			能勢隆之(治療)			
神経内科	部長：駒場 祐一	午前	駒場祐一	駒場祐一	駒場祐一	駒場祐一	駒場祐一	—
		午後		—				
小児科	副院長：田島 剛 部長：飯塚雄俊	午前	田島 剛	飯塚雄俊	飯塚雄俊	田島 剛	田島 剛	飯塚雄俊
		午後	飯塚雄俊		宮下英将	三重野孝太郎	宮下英将	三重野孝太郎
外科	副院長：吉村和泰 部長：沖野哲也	午前	吉村和泰	高尾嘉宗	吉村和泰	吉村和泰	沖野哲也	沖野哲也
		午後	沖野哲也	吉村和泰				
乳腺科		午前	—	武井寛幸 (第2・第4週)	—	—	—	—
		午後						
脳神経外科	部長：樋口直司	午前	樋口直司	中川俊祐	樋口直司	樋口直司	樋口直司	樋口直司
		午後						
整形外科	副院長：星野 瑞 部長：森 聖	午前	星野 瑞	森 聖	内野正隆	谷口久樹	弓場隆雄	森 聖
		午後						
形成外科	部長：大木琴美	午前	大木琴美	大木琴美	非常勤医	大木琴美	大木琴美	非常勤医
		午後						※
泌尿器科	部長：塩路 豪	午前	塩路 豪	塩路 豪	塩路 豪	塩路 豪	香山重軌	塩路 豪
		午後						
眼科	眼科顧問：富川節子	午前	薫 一帆	薫 一帆	薫 一帆	薫 一帆	薫 一帆	富川節子
		午後						
皮膚科		午前	池田彩子	—	中島弓子	池田彩子	—	—
		午後			—			
耳鼻咽喉科	部長：空野恵理子	午前	空野恵理子	青木秀治	空野恵理子	空野恵理子	空野恵理子	空野恵理子
		午後	—		—		—	※
麻酔科	部長：小倉 忍	午前	小倉 忍	—	小倉 忍	小倉 忍	小倉 忍	—
		午後						
歯科・口腔外科	部長：園山智生	午前	園山智生	園山智生	園山智生	園山智生	園山智生	園山智生
		午後		大中恵里子				大中恵里子

※放射線治療については、福永 毅医師、または、放射線治療室にお問い合わせください。

※救急当番医あてにご連絡ください。

2019年7月1日現在

厚生労働省臨床研修病院・東京都災害拠点病院

博慈会記念総合病院

〒123-0864 足立区鹿浜5-11-1

TEL:03-3899-1311(大代表)

URL: http://www.hakujikai.or.jp E-mail: info@hakujikai.or.jp

外来診療は日曜・祝日は休診となります。なお、急患は24時間いつでも受付をしております。

初診の患者様は、午前8:30～11:30までの受付となります。

(内科系・循環器科・外科系・小児科担当の医師が常時院内待機しております。)

外来診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
第1内科(呼吸器)	午前8:00～12:00	○	○	○	○	○	○
呼吸器外科	午前8:00～12:00	△	△	△	○	△	△
第2内科(消化器)	午前8:00～12:00	○	○	○	○	○	○
第3内科(循環器)	午前8:00～12:00	○	○	○	○	○	○
	午後1:30～4:00	▲	△	△	△	△	△
第4内科(糖尿病)	午前8:00～12:00	△	○	○	△	△	○
	午後1:30～4:00	△	△	○	△	△	△
第5内科(神経内科)	午前8:00～12:00	○	○	○	○	○	○
内科総合外来	午後1:30～4:00	○	○	○	○	○	△
放射線科 (診断・治療)	午前8:00～12:00	●	●	●	●	●	●
	午後1:30～4:00	●	●	●	●	●	△
小児科	午前8:00～12:00	○	○	○	○	○	▲
	午後1:30～4:00	▲	△	▲	▲	▲	△
整形外科	午前8:00～12:00	○△	○	○	○	○△	○

※○は一般外来、△は特殊・専門外来、□は特定週の診療となります。

各種とも塗りつぶしの印は、予約制となります。

※午前中の初診受付は、8時30分から受け付け開始となります。

外来診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
外科 ※▲は第4週のみ	午前8:00～12:00	○	○	○	△	○	▲
乳腺科 ■は第2・4週のみ予約診療	午前8:00～12:00	△	■	△	●	△	△
	午後1:30～4:00	△	●	△	●	△	△
脳神経外科	午前8:00～12:00	○	○	○	○	○	○
形成外科	午前8:00～12:00	○	○	○	○	○	○
眼科	午前8:00～12:00	○	●	○	○	●	○
	午後1:30～4:00	●	○	○	●	○	△
耳鼻咽喉科	午前8:00～12:00	○	○	○	○	○	○
	午後1:30～4:00	△	○	△	○	△	△
泌尿器科	午前8:00～12:00	○	○	○	○	○	○
	午後1:30～4:00	△	△	△	▲	△	△
皮膚科	午前8:00～12:00	○	△	○	○	△	△
	午後1:30～4:00	○	△	○	○	△	△
リハビリテーション科	午前8:00～12:00	●	●	●	●	●	●
	午後1:30～4:00	●	●	●	●	●	△

博慈会記念総合病院 附属 健康管理センター

健診(検診)項目	受付時間	月	火	水	木	金	土
人間ドック	午前8:30～12:00	●	△	●	●	△	●
	午後1:30～4:00	●	△	●	●	△	△
健康診断	午前8:30～12:00	●	△	●	●	●*1	●
	午後1:30～4:00	●	△	●	●	△	△
足立区乳がん検診	午後3:00～6:00	事前相談のうえ実施しております。					

*1) 金曜日は特定健診のみ

〒123-0864 足立区鹿浜5-11-1

フリーダイヤル:0120-311-100 TEL:03-3899-1311(大代表)

当センターでは、以下の健診(検診)を受け賜っております。

※人間ドック…日帰りコース・泊2日コース、脳ドック・肺ドック・心臓ドック、その他各種オプションなどのコースがございます。

※健康診断…足立区特定健診、一般個人健診、企業団体健診、特殊健診を行っております。

※乳がん検診以外の検診については、各専門外来で行っております。

慢性期医療・回復期リハビリテーション施設 長寿リハビリセンター病院

〒123-0864 足立区鹿浜5-13-7 TEL:03-3899-7011(代表)

外来診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
内科	午前8:30～12:00	△	○	△	△	△	△
ものわすれ外来	午後1:30～4:00	△	●	△	△	△	△
精神神経科	午前8:30～12:00	△	△	△	△	☆	△
歯科口腔外科	午前8:30～12:00	●	●	●	●	●	●
	午後1:30～4:00	●	●	●	●	●	△

※○は一般外来、●は予約外来の診療となります。

※☆印は、再診の患者様のみの受付となります。

腎臓内科・人工透析専門施設 博慈会腎クリニック

〒123-0864 足立区鹿浜5-5-18 TEL:03-3856-7011(代表)

外来診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
腎臓内科	午前8:30～11:30	○	△	△	○	△	○
	午後1:30～4:00	△	△	△	▲	△	△
人工透析	午前8:30～9:45	●	●	●	●	●	●
	午後1:30～5:00	●	△	●	△	●	△

※○は一般外来、●は予約外来、▲は特殊外来(予約制)の診療となります。

※人工透析は、祝日も行っております。

特殊・専門外来のご案内(予約制)

●博慈会記念総合病院

〈内 科〉 足立区がん検診…事前相談のうえ実施いたしております。
※特定健診と乳がん検診は健康管理センター、歯周病検診は長寿リハビリセンター病院にて実施しております。

〈外 科〉 下肢静脈瘤外来…第4週の土曜日午前

〈泌尿器科〉 リプロ(不妊・性機能)外来…木曜日午後

〈整形外科〉 脊椎専門…月・金曜日午前 関節専門…金曜日午前

※予約不要 側弯専門…月曜日午前 スポーツ専門…金曜日午前

〈小 児 科〉 予防接種…月・木曜日午後 神経外来…水曜日午後

乳児健診…木曜日午後 心臓外来…金曜日午後

腎臓外来…土曜日午前 心理外来…水曜日午後

アレルギー外来…金曜日午後

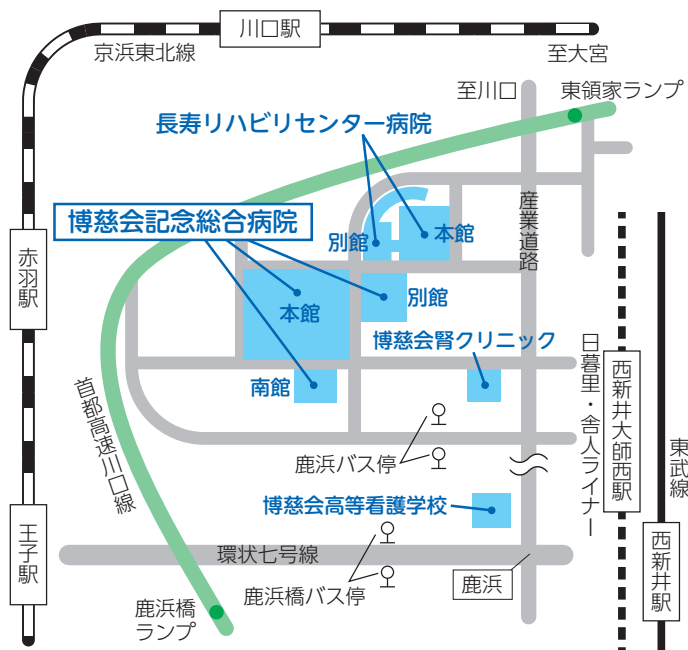
●長寿リハビリセンター病院

〈歯科口腔外科〉 足立区歯周病検診…事前相談のうえ実施いたしております。

●博慈会腎クリニック

〈腎 臓 内 科〉 腹膜透析…木曜日午後

交通案内



東武線 西新井駅西口

都営 日暮里・舎人ライナー 西新井大師西駅より

東武バス	鹿浜都市農業公園行	鹿浜下車
国際興業バス	(赤23)赤羽駅東口行	鹿浜下車
コミュニティーバス	鹿浜都市農業公園行	鹿浜下車

東武線 北千住駅西口より

コミュニティーバス	博慈会記念総合病院行	終点下車
-----------	------------	------

JR赤羽駅東口/東京メトロ南北線 赤羽岩淵駅より

国際興業バス	(赤23)西新井駅行	鹿浜下車
--------	------------	------

JR川口駅東口より

国際興業バス	鹿浜領家循環行	鹿浜下車
--------	---------	------

高速道路より

首都高川口線	鹿浜橋ランプ下車	約800m(右側)
東北道より川口線	東領家ランプ下車	約200m(左側)

病院送迎バスのご案内

下記のとおり、西新井大師西駅経由西新井駅、赤羽駅、川口駅への送迎バスを運行いたしておりますので、病院へ来られる方はどなたでもご利用ください。

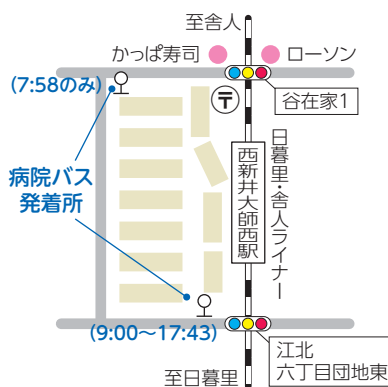
●西新井大師西駅経由西新井駅方面

病院発	西新井駅 出発予定	西新井大師西駅 出発予定	病院 到着予定
7:20	7:53	★7:58	8:15
8:35	8:50	8:55	9:15
9:35	9:50	9:55	10:15
10:35	10:50	10:55	11:15
11:35	11:50	11:55	12:15
12:15	12:30	12:35	12:50
13:15	13:30	13:35	13:50
14:15▲	14:30▲	14:35▲	14:50▲
15:15▲	15:30▲	15:35▲	15:50▲
16:15▲	16:30▲	16:35▲	16:50▲
17:30	17:45		18:10

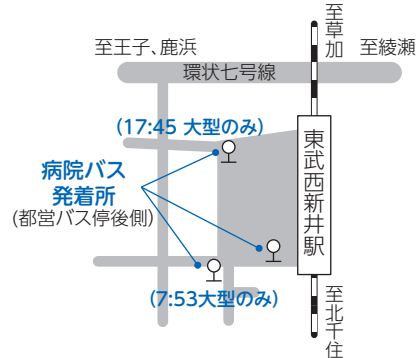
▲…土曜日は運休

※無料送迎バスとなりますので、発着場所にバス停の表示はございません。
 ※病院発時刻以外は予定時刻ですので多少前後します。
 ※日曜日、祝日のバスの運行はありませんのでご了承下さい。
 ※道路状況により停車場所が前後いたしますのでご了承下さい。
 ※17:45 着の大型バスは路線バスの運行の妨げになるため降車場でお待ち下さい。

★西新井大師西駅



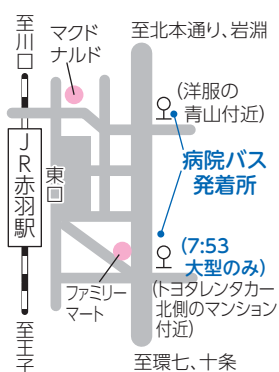
★西新井駅



●赤羽駅方面

病院発	赤羽駅 出発予定	病院到着予定
7:00	7:53	8:15
8:35	8:50	9:15
10:35	10:50	11:15
12:15	12:30	12:50
13:15	13:30	13:50
15:15▲	15:30▲	15:50▲
17:30	17:45	18:10

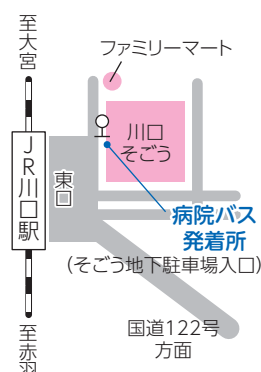
▲…土曜日は運休



●川口駅方面

病院発	川口駅 出発予定	病院到着予定
9:35	9:50	10:15
11:35	11:50	12:15
14:15▲	14:30▲	14:50▲
16:15▲	16:30▲	16:50▲

▲…土曜日は運休



博慈会グループ関連施設一覧

■博慈会記念総合病院 ☎03-3899-1311(大代表)
〒123-0864 東京都足立区鹿浜5-11-1
附属 健康管理センター ☎0120-311-100(フリーダイヤル)
附属 病理診断センター ☎03-3899-1311(大代表)
附属 老人病研究所 ☎03-3857-7911(代表)

■長寿リハビリセンター病院
〒123-0864 東京都足立区鹿浜5-13-7
☎03-3899-7011(代表)

■博慈会腎クリニック
〒123-0864 東京都足立区鹿浜5-5-18
☎03-3856-7011(代表)

■博慈会高等看護学院
〒123-0864 東京都足立区鹿浜2-1-15
☎03-3855-1811(代表)

■博慈会医療連携患者支援センター
〒123-0864 東京都足立区鹿浜5-13-7
長寿リハビリセンター病院 本館1階
☎03-5647-1501(直通)

■博慈会居宅介護支援事業所
〒123-0864 東京都足立区鹿浜5-13-7
長寿リハビリセンター病院 本館1階
☎03-3856-7511(直通)

■医療法人社団健康増進会 博慈会田園クリニック
〒123-0831 東京都足立区舎人2-19-18
☎03-3899-1600(代表)

■医療法人社団潮友会 うしお病院
〒196-0021 東京都昭島市武蔵野2-7-12
☎042-541-5423(代表)

■医療法人社団寿功会 博慈会としまクリニック
〒171-0014 東京都豊島区池袋2-37-10山口ビル1階
☎03-3982-8400(代表)

■医療法人社団寿功会 シヅコ大通公園ビル内科消化器クリニック
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西6-10大通公園ビル3階
☎011-208-3020(代表)

■HAKUJIKAI Athlete Lab
〒123-0864 東京都足立区鹿浜5-4-10
☎03-5647-8014(直通)

■株式会社ellman Japan
〒550-0003 大阪府大阪市西区京町堀1-8-33
☎06-6448-2511



一般財団法人博慈会
Healthcare foundation

URL : <http://www.hakujikai.or.jp>

【お問い合わせ先】

一般財団法人博慈会

博慈会医療連携患者支援センター

〒123-0864 東京都足立区鹿浜5-13-7 (長寿リハビリセンター病院 本館1階)

☎ 03-5647-1501(直通)

☎ 03-3899-1311(大代表)

☎ 03-5647-1502